

写真管理基準（案）新旧対照表 ※軽微な違い(全角・半角、項ずれなど)は記載していない

現行 写真管理基準(平成 31 年版 HP 掲載)	改定案 写真管理基準 (令和 8 年版) ※国基準参照 (令和 7 年 3 月 31 日版)	備考
<p>目次</p> <p>写真管理基準…………… 2 - 3</p> <p>撮影箇所一覧表…………… 2 - 6</p> <p>品質管理写真撮影箇所一覧表…………… 2 - 8</p> <p>出来形管理写真撮影箇所一覧表…………… 2 - 16</p> <p> 第 1 編 共通編…………… 2 - 16</p> <p> 第 3 編 土木工事共通編…………… 2 - 19</p> <p> 第 6 編 河川編…………… 2 - 56</p> <p> 第 8 編 砂防編…………… 2 - 60</p> <p> 第 10 編 道路編…………… 2 - 62</p> <p> その他…………… 2 - 69</p> <p>別紙 フィルムカメラを使用した場合の写真管理基準（案） …… 2 - 71</p>	<p>目次</p> <p>写真管理基準（案）…………… I</p> <p>I. 撮影箇所一覧表…………… I - 1</p> <p>II. 品質管理写真撮影箇所一覧表…………… II - 1</p> <p>III. 出来形管理写真撮影箇所一覧表</p> <p> 第 1 編 共通編…………… III - 1</p> <p> 第 3 編 土木工事共通編…………… III - 5</p> <p> 第 6 編 河川編…………… III - 37</p> <p> 第 8 編 砂防編…………… III - 45</p> <p> 第 10 編 道路編…………… III - 49</p> <p> その他…………… III - 58</p>	<p>国仕様書 準拠[R3] (別紙「フ ィルムカメ ラを使用し た場合の写 真管理基準 (案)の削 除)</p>
<p>1. 総則</p> <p>1-1 適用範囲</p> <p>この写真管理基準は、土木工事施工管理基準に定める土木工事の工事写真による管理（デジタルカメラを使用した撮影～提出）に適用する。</p> <p>なお、フィルムカメラを使用した撮影～提出とする場合は、別紙「フィルムカメラを使用した場合の写真管理基準（案）」による。</p>	<p>1. 総則</p> <p>1-1 適用範囲</p> <p>この写真管理基準は、土木工事施工管理基準に定める土木工事の工事写真による管理（デジタルカメラを使用した撮影～提出）に適用する。</p> <p>また、写真を映像と読み替えることも可とする。</p>	<p>国仕様書 準拠[R3] (別紙「フ ィルムカメ ラを使用し た場合の写 真管理基準 (案)の削 除) 国仕様書 準拠[H31] (映像記録 について追 記)</p>
<p>1-2 工事写真の分類</p> <p>工事写真は以下のように分類する。</p> <p>工事写真 </p>	<p>工事写真 </p>	<p>誤記修正</p>
<p>2-2 撮影方法</p> <p>※手持ち黒板を使用する場合は、施工計画書に明記すること。</p>	<p>2-2 撮影方法</p> <p>※<u>手持ち黒板を使用する場合は、施工計画書に明記すること。</u></p>	<p>アンダーライ ン追加 (県オリジ ナル)</p>
<p>2-3 情報化施工及び 3 次元データによる施工管理</p> <p>「T S 等光波方式を用いた出来形管理要領（土工編）（案）」「T S（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「R T K - G N S S を用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「地上型レーザー</p>	<p>2-3 情報化施工及び 3 次元データによる施工管理</p> <p>「<u>3 次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）</u>」による出来形管理を行った場合には、出来形管理写真の撮影頻度及び撮影方法は、写真管理基準のほか、同要領の規定による。</p>	<p>国仕様書 準拠[R3] (3次元計</p>

<p>スキャナーを用いた出来形管理要領（土工編）、「空中写真測量（無人航空機）を用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「T S等光波方式を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「T S（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」による出来形管理を行った場合には、出来形管理写真の撮影頻度及び撮影方法は、写真管理基準のほか、同要領の規定による。</p> <p>また、「T S・G N S Sを用いた盛土の締固め管理要領」による品質管理を行った場合には、品質管理写真の撮影頻度及び撮影方法は、写真管理基準のほか、同要領の規定による。</p>	<p>また、「T S・G N S Sを用いた盛土の締固め管理要領」による品質管理を行った場合には、品質管理写真の撮影頻度及び撮影方法は、写真管理基準のほか、同要領の規定による。</p>	<p>測技術を用いた出来形管理要領（案）の策定による)</p>
<p>2-4 写真の省略</p> <p>(3) 監督職員または現場技術員が臨場して段階確認した箇所は、出来形管理写真の撮影を省略する。臨場時の状況写真は不要。</p>	<p>2-4 写真の省略</p> <p>(3) 監督職員が臨場して段階確認した箇所は、出来形管理写真の撮影を省略する。臨場時の状況写真は不要。</p>	<p>「現場技術員」削除</p>
<p>2-5 写真の編集等</p> <p>写真の信憑性を考慮し、写真編集は認めない。ただし、『デジタル工事写真の小黑板情報電子化について』（平成 29 年 1 月 30 日付け、国技建管第 10 号）に基づく小黑板情報の電子的記入は、これに当たらない。</p>	<p>2-5 写真の編集等</p> <p>写真の信憑性を考慮し、写真編集は認めない。ただし、『デジタル工事写真の小黑板情報電子化についての一部改定について』（令和 5 年 3 月 15 日付け、国技建管第 6 号）に基づく小黑板情報の電子的記入は、これに当たらない。</p>	<p>国仕様書準拠[R6]（諸基準類の改定）</p>
<p>2-6 撮影の仕様</p> <p>写真の色彩やサイズは以下のとおりとする。</p> <p>(1) 写真はカラーとする。</p> <p>(2) 有効画素数は小黑板の文字が判読できることを指標とする。縦横比は 3：4 程度とする。 (100 万画素程度～300 万画素程度 = 1,200×900 程度～2,000×1,500 程度)</p>	<p>2-6 撮影の仕様</p> <p>写真の色彩やサイズは以下のとおりとする。</p> <p>(1) 写真はカラーとする。</p> <p>(2) 有効画素数は小黑板の文字が判読できることを指標とする。 (100 万画素程度～300 万画素程度 = 1,200×900 程度～2,000×1,500 程度)</p> <p>映像と読み替える場合は、以下も追加する。</p> <p>(3) 夜間など通常のカメラによる撮影が困難な場合は、赤外線カメラを用いる等確認可能な方法で撮影する。</p> <p>(4) フレームレートは、実速度で撮影する場合は、30fps 程度を基本とする。高倍速での視聴を目的とする場合は、監督職員と協議の上、撮影時に必要な間隔でタイムラプス映像を撮影することができる。</p>	<p>国仕様書準拠[R2]（縦横比削除）</p> <p>国仕様書準拠[H31]（映像記録について追記）</p>
<p>2-7 撮影の留意事項</p> <p>撮影箇所一覧表の適用について、以下を留意するものとする。</p> <p>(1) 「撮影項目」、「撮影頻度」等が工事内容に合致しない場合は、監督職員の指示により追加、削除するものとする。</p> <p>(2) 施工状況等の写真については、ビデオ等の活用ができるものとする。</p> <p>(3) 不可視となる出来形部分については、出来形寸法（上墨寸法含む）が確認できるよう、特に注意して撮影するものとする。</p> <p>(4) 撮影箇所がわかりにくい場合には、写真と同時に見取り図（撮影位置図、平面図、凡例図、構造図など）を参考図として作成する。</p>	<p>2-7 撮影の留意事項</p> <p>撮影箇所一覧表の適用について、以下を留意するものとする。</p> <p>(1) 「撮影項目」、「撮影頻度」等が工事内容に合致しない場合は、監督職員の指示により追加、削減するものとする。</p> <p>(2) 不可視となる出来形部分については、出来形寸法（上墨寸法含む）が確認できるよう、特に注意して撮影するものとする。</p> <p>(3) 撮影箇所がわかりにくい場合には、写真と同時に見取り図（撮影位置図、平面図、凡例図、構造図など）を参考図として作成する。</p>	<p>誤記修正</p> <p>国仕様書準拠[H31]（削除）</p>

<p>(5) 撮影箇所一覧表に記載のない工種については監督職員と写真管理項目を協議のうえ取り扱いを定めるものとする。</p>	<p>(4) 撮影箇所一覧表に記載のない工種については監督職員と写真管理項目を協議のうえ取り扱いを定めるものとする。</p>	
<p>3.整理提出 撮影箇所一覧表の「撮影頻度」に基づいて撮影した写真原本を電子媒体に格納し、監督職員に提出するものとする。 写真ファイルの整理及び電子媒体への格納方法（各種仕様）は「デジタル写真管理情報基準」に基づくものとする。 なお、電子媒体で提出しない場合は、別紙「フィルムカメラを使用した場合の写真管理基準（案）」による。</p>	<p>3.整理提出 撮影箇所一覧表の「撮影頻度」に基づいて撮影した写真原本を電子媒体に格納し、監督職員に提出するものとする。 写真ファイルの整理及び電子媒体への格納方法（各種仕様）は「デジタル写真管理情報基準」に基づくものとする。</p>	<p>国仕様書 準拠[R3] (別紙「フィルムカメラを使用した場合の写真管理基準（案）」の削除に伴う)</p>
<p>4.その他 撮影箇所一覧表の整理条件の用語の定義 (1) 代表箇所とは、当該工種の代表箇所とその仕様が確認できる箇所をいう。 (2) 適宜とは、設計図書の仕様が写真により確認できる必要最小限の箇所や枚数のことをいう。 (3) 不要とは、デジタル写真管理情報基準の写真管理項目にある「提出頻度写真」に該当しないことをいう。</p>	<p>4. その他 撮影箇所一覧表の整理条件の用語の定義 (1) 適宜とは、設計図書の仕様が写真により確認できる必要最小限の箇所や枚数のことをいう。 (2) <u>フィルムカメラを使用した撮影～提出とする場合は、「写真管理基準（案）（平成31年版）別紙フィルムカメラを使用した場合の写真管理基準（案）」を参考に監督職員と提出頻度等を協議の上、取扱いを定めるものとする。</u> ※本基準に示す品質管理の工種番号は、「土木工事施工管理基準及び規格値（案）」（品質管理基準及び規格値）に示す工種番号と整合を取っている。 また、本基準に示す出来形管理の編章節番号は、「土木工事施工管理基準及び規格値（案）」（出来形管理基準及び規格値）に示す編章節と整合を取っている。</p>	<p>国仕様書 準拠[R2] (別紙「フィルムカメラを使用した場合の写真管理基準（案）」の削除に伴う) 国仕様書 準拠 [R4] (新規追加)</p>

写真管理基準 新旧対照表

※国基準参照(令和7年3月31日) アンダーラインは県独自基準

現行 写真管理基準(平成31年版)					改定 写真管理基準(令和8年版)					備考 (変更内容)	
区分		写真管理項目			摘要	区分		写真管理項目			摘要
		撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度				撮影項目	撮影頻度[時期]		
着手前・完成	着手前	全景又は代表部分写真	着手前1回 [着手前]	着手前1枚		着手前・完成	着手前	全景又は代表部分写真	着手前1回 [着手前]		
	完成	全景又は代表部分写真	施工完了後1回 [完成後]	施工完了後1枚			完成	全景又は代表部分写真	施工完了後1回 [完成後]		
施工状況	工事施工中	全景又は代表部分の工事進捗状況	月1回 [月末]	不要		施工状況	工事施工中	全景又は代表部分の工事進捗状況	月1回 [月末]		
		施工中の写真	工種、種別毎に設計図書、施工計画書に従い施工していることが確認できるように適宜	適宜				施工中の写真	工種、種別毎に設計図書、施工計画書に従い施工していることが確認できるように適宜	適宜	
			創意工夫・社会性等に関する実施状況が確認できるように適宜	不要	創意工夫・社会性等に関する実施状況の提出資料に添付			創意工夫・社会性等に関する実施状況が確認できるように適宜	創意工夫・社会性等に関する実施状況の提出資料に添付		
	仮設(指定仮設)	使用材料、仮設状況、形状寸法	1施工箇所につき1回 [施工前後]	代表箇所1枚				仮設(指定仮設)	使用材料、仮設状況、形状寸法	1施工箇所につき1回 [施工前後]	

写真管理基準 新旧対照表

※国基準参照(令和7年3月31日) アンダーラインは県独自基準

現行 写真管理基準(平成31年版)					改定 写真管理基準(令和8年版)					備考 (変更内容)	
区分	写真管理項目			摘要	区分	写真管理項目			摘要		
	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度			撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度			
着手前・完成	図面との不一致	図面と現地との不一致の写真	必要に応じて 〔発生時〕 ただし、「空中写真測量(無人航空機)を用いた出来形管理要領(土工編)(案)」による場合は、撮影毎に1回 〔発生時〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「RTK-GNSSを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「地上型レーザーキャナーを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「無人航空機搭載型レーザーキャナーを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザーキャナーを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」による場合は、計測毎に1回	不要	工事打合簿に添付する。	着手前・完成	図面との不一致	図面と現地との不一致の写真	必要に応じて 〔発生時〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)における空中写真測量(UAV)」による場合は、撮影毎に1回(写真測量に使用したすべての画像(ICONフォルダに格納)) 〔発生時〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)における地上型レーザーキャナー(TLS)、地上移動体搭載型レーザーキャナー(地上移動体搭載型LS)、無人航空機搭載型レーザーキャナー(UAVレーザー)、TS(ノンプリズム方式)、TS等光波方式、RTK-GNSS」による場合は、計測毎に1回 〔発生時〕	工事打合簿に添付する。	国仕様書準拠[R3] (3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)の策定による)
安全管理	安全管理	各種標識類の設置状況	各種類毎に1回 〔設置後〕	不要	実施状況資料に添付する。	安全管理	安全管理	各種標識類の設置状況	各種類毎に1回 〔設置後〕		
		各種保安施設の設置状況	各種類毎に1回 〔設置後〕						各種保安施設の設置状況	各種類毎に1回 〔設置後〕	
		監視員交通整理状況	各1回 〔作業中〕						監視員交通整理状況	各1回 〔作業中〕	
		安全訓練等の実施状況	実施毎に1回 〔実施中〕	不要					安全訓練等の実施状況	実施毎に1回 〔実施中〕	

写真管理基準 新旧対照表

※国基準参照(令和7年3月31日) アンダーラインは県独自基準

現行 写真管理基準(平成31年版)					改定 写真管理基準(令和8年版)					備考 (変更内容)	
区分		写真管理項目			摘要	区分		写真管理項目			
		撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度				撮影項目	撮影頻度〔時期〕		
使用材料	使用材料	形状寸法	各品目毎に1回 〔使用前〕	不要	品質証明に添付する。	使用材料	使用材料	形状寸法	各品目毎に1回 〔使用前〕	品質証明に添付する。	
		使用数量						使用数量			
		保管状況	保管状況								
		品質証明 (JISマーク表示)	各品目毎に1回					品質証明 (JISマーク表示)	各品目毎に1回		
		検査実施状況	各品目毎に1回 〔検査時〕					検査実施状況	各品目毎に1回 〔検査時〕		
品質管理		別添 撮影箇所一覧表(品質管理)に準じて撮影				品質管理		別添 撮影箇所一覧表(品質管理)に準じて撮影			
		不可視部分の施工	適宜	適宜				不可視部分の施工	適宜		
出来形管理		別添 撮影箇所一覧表(出来形管理)				出来形管理		別添 撮影箇所一覧表(出来形管理)に準じて撮影			
		不可視部分の施工	適宜	適宜				不可視部分の施工	適宜		
		出来形管理基準が定められていない	監督職員と協議事項				出来形管理基準が定められていない	監督職員と協議事項			
災害	被災状況	被災状況及び被災規模等	その都度 〔被災前〕 〔被災直後〕 〔被災後〕	適宜	発生前は付近の写真でも可	災害	被災状況	被災状況及び被災規模等	その都度 〔被災前〕 〔被災直後〕 〔被災後〕		
事故	事故報告	事故の状況	その都度 〔発生前〕 〔発生直後〕 〔発生後〕	適宜	発生前は付近の写真でも可	事故	事故報告	事故の状況	その都度 〔発生前〕 〔発生直後〕 〔発生後〕		
補償関係外	補償関係	被害又は損害状況等	その都度 〔発生前〕 〔発生直後〕 〔発生後〕	適宜		補償関係外	補償関係	被害又は損害状況等	その都度 〔発生前〕 〔発生直後〕 〔発生後〕		
	環境対策 イメージアップ等	各施設設置状況	各種毎1回 〔設置後〕	適宜			環境対策 イメージアップ等	各施設設置状況	各種類毎に1回 〔設置後〕		

表記統一

写真管理基準 新旧対照表

※国基準参照(令和7年3月31日) アンダーラインは県独自基準

現行 写真管理基準(平成31年版)					改訂案 写真管理基準(令和8年版)					備考 (変更内容)	
番号	工種	写真管理項目			概要	番号	工種	写真管理項目			概要
		撮影項目	撮影頻度 [時期]	提出頻度				撮影項目	撮影頻度 [時期]		
1	セメント・コンクリート (転圧コンクリート・コンクリートダム・覆工コンクリート・吹付けコンクリートを除く) (施工)	塩化物総量規制	コンクリートの種類毎に1回 [試験実施中]	不要	圧縮強度試験に 使用したコンクリート の供試体が、当該現場 の供試体であることが確認 できるもの	1	セメント・コンクリート (転圧コンクリート・コンクリートダム・覆工コンクリート・吹付けコンクリートを除く) (施工)	塩化物総量規制	コンクリートの種類毎に1回 [試験実施中]	圧縮強度試験に使用 したコンクリートの供試 体が、当該現場の供試 体であることが確認 できるもの	
		スランプ試験						スランプ試験			
コンクリートの圧縮強度試験		コンクリートの圧縮強度試験				空気量測定	品質に変化が見られた場合 [試験実施中]	空気量測定	品質に変化が見られた場合 [試験実施中]		
空気量測定	品質に変化が見られた場合 [試験実施中]	コンクリートの曲げ強度試験	品質に変化が見られた場合 [試験実施中]			コンクリートの曲げ強度試験	品質に変化が見られた場合 [試験実施中]	コンクリートの曲げ強度試験	品質に変化が見られた場合 [試験実施中]		
コンクリートの曲げ強度試験	品質に変化が見られた場合 [試験実施中]	コアによる強度試験	品質に異常が認められた場合 [試験実施中]			コアによる強度試験	品質に異常が認められた場合 [試験実施中]	コアによる強度試験	品質に異常が認められた場合 [試験実施中]		
コアによる強度試験	品質に異常が認められた場合 [試験実施中]	コンクリートの洗い分析試験				コンクリートの洗い分析試験		コンクリートの洗い分析試験			
	セメント・コンクリート (転圧コンクリート・コンクリートダム・覆工コンクリートを除く) (施工後試験)	ひび割れ調査	対象構造物毎に1回 [試験実施中]	不要	コンクリート舗装 の場合適用	5	セメント・コンクリート (転圧コンクリート・コンクリートダム・覆工コンクリートを除く) (施工後試験)	ひび割れ調査	対象構造物毎に1回 [試験実施中]	国仕様書準拠 [R4](3次元計測技術を用 いた出来形管理要領(案 の改定による)	
		テストハンマーによる強度推定調査						テストハンマーによる強度推定調査	対象構造物毎に1回 [試験実施中]		
		コアによる強度試験	テストハンマー試験により必要が認められた時 [試験実施中]			コアによる強度試験	テストハンマー試験により必要が認められた時 [試験実施中]				
2	ガス圧接	外観検査	検査毎に1回 [検査実施中]	不要		5	ガス圧接	外観検査	検査毎に1回 [検査実施中]		
3	既製杭工	超音波探傷検査		不要		6	既製杭工	超音波探傷検査			
		外観検査	検査毎に1回 [検査実施中]					外観検査	検査毎に1回 [検査実施中]		
		浸透探傷試験	試験毎に1回 [試験実施中]					浸透探傷試験	試験毎に1回 [試験実施中]		
		放射線透過試験						放射線透過試験			
		超音波探傷試験						超音波探傷試験			
水セメント比試験		水セメント比試験									
セメントミルクの圧縮強度試験		セメントミルクの圧縮強度試験									
4	下層路盤	現場密度の測定	各種路盤毎に1回	不要		10	下層路盤	現場密度の測定	各種路盤毎に1回	誤記修正	
		ブルーフローリング	路盤毎に1回 [試験実施中]					ブルーフローリング	路盤毎に1回 [試験実施中]		
		平板載荷試験	各種路盤毎に1回 [試験実施中]					平板載荷試験	各種路盤毎に1回 [試験実施中]		
		骨材のふるい分け試験	品質に異常が認められた場合 [試験実施中]					骨材のふるい分け試験	品質に異常が認められた場合 [試験実施中]		
		土の液性限界・塑性限界試験						土の液性限界・塑性限界試験			
含水比試験		含水比試験									

写真管理基準 新旧対照表

※国基準参照(令和7年3月31日) アンダーラインは県独自基準

現行 写真管理基準(平成31年版)					改訂案 写真管理基準(令和8年版)					備考 (変更内容)			
番号	工種	写真管理項目			概要	番号	工種	写真管理項目			概要		
		撮影項目	撮影頻度 [時期]	提出頻度				撮影項目	撮影頻度 [時期]				
5	上層路盤	現場密度の測定	各種路盤毎に1回 [試験実施中]	不要		11	上層路盤	現場密度の測定	各種路盤毎に1回 [試験実施中]				
		粒度						粒度					
		平板載荷試験						平板載荷試験					
		土の液性限界・塑性限界試験						観察により異常が認められた場合 [試験実施中]				土の液性限界・塑性限界試験	観察により異常が認められた場合 [試験実施中]
		含水比試験						含水比試験					
6	アスファルト安定処理路盤	アスファルト舗装に準拠		不要		12	アスファルト安定処理路盤	アスファルト舗装に準拠					
7	セメント安定処理路盤 (施工)	粒度	各種路盤毎に1回 [試験実施中]	不要		13	セメント安定処理路盤 (施工)	粒度	各種路盤毎に1回 [試験実施中]				
		現場密度の測定						現場密度の測定					
		含水比試験						観察により異常が認められた場合 [試験実施中]				含水比試験	観察により異常が認められた場合 [試験実施中]
		セメント量試験						品質に異常が認められた場合 [試験実施中]				セメント量試験	品質に異常が認められた場合 [試験実施中]
8	アスファルト舗装 (プラント)	粒度	合材の種類毎に1回 [試験実施中]	不要		14	アスファルト舗装 (プラント)	粒度	合材の種類毎に1回 [試験実施中]				
		アスファルト量抽出粒度分析試験						アスファルト量抽出粒度分析試験					
		温度測定						温度測定					
		水浸ホイールラッキング試験						水浸ホイールラッキング試験					
		ホイールラッキング試験						ホイールラッキング試験					
	ラベリング試験	ラベリング試験											
	アスファルト舗装 (舗設現場)	現場密度の測定	合材の種類毎に1回 [試験実施中]	不要				アスファルト舗装 (舗設現場)	現場密度の測定	合材の種類毎に1回 [試験実施中]			
温度測定		温度測定											
外観検査		外観検査											
すべり抵抗試験		すべり抵抗試験											
9	転圧コンクリート (施工)	コンシステンシーVC試験	コンクリートの種類毎に1回 [試験実施中]	不要		15	転圧コンクリート (施工)	コンシステンシーVC試験	コンクリートの種類毎に1回 [試験実施中]				
		マーシャル突き固め試験						マーシャル突き固め試験					
		ランマー突き固め試験						ランマー突き固め試験					
		コンクリートの曲げ強度試験						コンクリートの曲げ強度試験					
		温度測定 (コンクリート)						コンクリートの種類毎に1回 [温度測定中]				温度測定 (コンクリート)	コンクリートの種類毎に1回 [温度測定中]
		現場密度の測定						コンクリートの種類毎に1回 [試験実施中]				現場密度の測定	コンクリートの種類毎に1回 [試験実施中]
コアによる密度測定	コアによる密度測定												

写真管理基準 新旧対照表

※国基準参照(令和7年3月31日) アンダーラインは県独自基準

現行 写真管理基準(平成31年版)					改訂案 写真管理基準(令和8年版)					備考 (変更内容)	
番号	工種	写真管理項目			概要	番号	工種	写真管理項目			概要
		撮影項目	撮影頻度 [時期]	提出頻度				撮影項目	撮影頻度 [時期]		
10	ゲースアスファルト舗装 (プラント)	貫入試験40℃ リュエル流動性試験240℃ ホイールトラッキング試験 曲げ試験 粒度 アスファルト量抽出粒度分析試験 温度測定	合材の種類毎に1回 [試験実施中]	不要		16	ゲースアスファルト舗装 (プラント)	貫入試験40℃ リュエル流動性試験240℃ ホイールトラッキング試験 曲げ試験 粒度 アスファルト量抽出粒度分析試験 温度測定	合材の種類毎に1回 [試験実施中]		
	ゲースアスファルト舗装 (舗設現場)	温度測定	合材の種類毎に1回 [試験実施中]	不要			ゲースアスファルト舗装 (舗設現場)	温度測定	合材の種類毎に1回 [試験実施中]		
11	路床安定処理工	現場密度の測定	路床または施工箇所毎に1回 [試験実施中] ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による場合は、写真管理を省略する	不要		17	路床安定処理工	現場密度の測定	路床または施工箇所毎に1回 [試験実施中] ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による場合は、写真管理を省略する		
		ブルーフローリング	路床毎に1回 [試験実施中]					ブルーフローリング	路床毎に1回 [試験実施中]		
		平板載荷試験						平板載荷試験			
		現場CBR試験						現場CBR試験			
		含水比試験	降雨後または含水比の変化が認められた場合 [試験実施中]					含水比試験	降雨後または含水比の変化が認められた場合 [試験実施中]		
たわみ量	ブルーフローリングの不良箇所について実施 [試験実施中]	たわみ量	ブルーフローリングの不良箇所について実施 [試験実施中]								
12	表層安定処理工 (表層混合処理)	含水比試験	降雨後または含水比の変化が認められた場合 [試験実施中]	不要		18	表層安定処理工 (表層混合処理)	含水比試験	降雨後または含水比の変化が認められた場合 [試験実施中]		
		現場密度の測定	材質毎に1回 [試験実施中] ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による場合は、写真管理を省略する					現場密度の測定	材質毎に1回 [試験実施中] ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による場合は、写真管理を省略する		
		ブルーフローリング	工種毎に1回 [試験実施中]					ブルーフローリング	工種毎に1回 [試験実施中]		
		平板載荷試験	材質毎に1回 [試験実施中]					平板載荷試験	材質毎に1回 [試験実施中]		
		現場CBR試験						現場CBR試験			
		たわみ量	ブルーフローリングの不良箇所について実施 [試験実施中]					たわみ量	ブルーフローリングの不良箇所について実施 [試験実施中]		
13	固結工	土の一軸圧縮試験	材質毎に1回 [試験実施中]	不要		19	固結工	土の一軸圧縮試験	材質毎に1回 [試験実施中]		
14	アンカー工	モルタルのフロー値試験	適宜 [試験実施中]	不要		20	アンカー工	モルタルのフロー値試験	適宜 [試験実施中]		
		モルタルの圧縮強度試験						モルタルの圧縮強度試験			
		多サイクル確認試験						多サイクル確認試験			
		1サイクル確認試験						1サイクル確認試験			
15	補強土壁工	現場密度の測定	土質毎に1回 [試験実施中] ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による場合は、写真管理を省略する	不要		21	補強土壁工	現場密度の測定	土質毎に1回 [試験実施中] ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による場合は、写真管理を省略する		

写真管理基準 新旧対照表

※国基準参照(令和7年3月31日) アンダーラインは県独自基準

現行 写真管理基準(平成31年版)					改訂案 写真管理基準(令和8年版)					備考 (変更内容)	
番号	工種	写真管理項目			摘要	番号	工種	写真管理項目			摘要
		撮影項目	撮影頻度 [時期]	提出頻度				撮影項目	撮影頻度 [時期]		
16	吹付工(施工)	塩化物総量規制	配合毎に1回	不要	モルタルを除く	22	吹付工(施工)	塩化物総量規制	配合毎に1回	モルタルを除く	
		コンクリートの圧縮強度試験	[試験実施中]					コンクリートの圧縮強度試験	[試験実施中]		
		スランブ試験	品質に変化がみられた場合					スランブ試験	品質に変化がみられた場合		
		空気量測定	[試験実施中]					空気量測定	[試験実施中]		
		コアによる強度試験	品質に異常が認められた場合					コアによる強度試験	品質に異常が認められた場合		
17	現場吹付法砕工	コンクリートの圧縮強度試験	配合毎に1回	不要	モルタルを除く	23	現場吹付法砕工	コンクリートの圧縮強度試験	配合毎に1回	モルタルを除く	
		塩化物総量規制	[試験実施中]					塩化物総量規制	[試験実施中]		
		コアによる強度試験	品質に異常が認められた場合					コアによる強度試験	品質に異常が認められた場合		
		スランブ試験	品質に変化がみられた場合					スランブ試験	品質に変化がみられた場合		
		空気量測定	[試験実施中]					空気量測定	[試験実施中]		
ロックボルトの引抜き試験	試験毎に1回	ロックボルトの引抜き試験	試験毎に1回								
18	河川土工(施工)	現場密度の測定	土質毎に1回	不要		24 25	河川土工(施工)	現場密度の測定	土質毎に1回	撮影時期追記	
			ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による場合は、写真管理を省略する						ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による場合は、写真管理を省略する		
		土の含水比試験	含水比に変化が認められた場合					土の含水比試験	含水比に変化が認められた場合		
	コーン指数の測定	トラフィカビリティが悪い場合		コーン指数の測定	トラフィカビリティが悪い場合		コーン指数の測定	トラフィカビリティが悪い場合			
19	砂防土工	現場密度の測定	土質毎に1回	不要		26	砂防土工	現場密度の測定	土質毎に1回		
			ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による場合は、写真管理を省略する						ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による場合は、写真管理を省略する		
20	道路土工(施工)	現場密度の測定	土質毎に1回	不要		27	道路土工(施工)	現場密度の測定	土質毎に1回		
			ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による場合は、写真管理を省略する						ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による場合は、写真管理を省略する		
		ブルーフローリング	工種毎に1回					ブルーフローリング	工種毎に1回		
		平板載荷試験	土質毎に1回					平板載荷試験	土質毎に1回		
		現場CBR試験	[試験実施中]					現場CBR試験	[試験実施中]		
		含水比試験	降雨後又は含水比の変化が認められた場合					含水比試験	降雨後または含水比の変化が認められた場合		
		コーン指数の測定	トラフィカビリティが悪い場合					コーン指数測定	トラフィカビリティが悪い場合		
たわみ量	ブルーフローリングの不良箇所について実施	たわみ量	ブルーフローリングの不良箇所について実施								
21	捨石工	岩石の見掛比重	産地又は岩質毎に1回	不要		28	捨石工	岩石の見掛比重	産地又は岩質毎に1回		
		岩石の吸水率	[試験実施中]					岩石の吸水率	[試験実施中]		
		岩石の圧縮強さ						岩石の圧縮強さ			
		岩石の形状						岩石の形状			

写真管理基準 新旧対照表

※国基準参照(令和7年3月31日) アンダーラインは県独自基準

現行 写真管理基準(平成31年版)					改訂案 写真管理基準(令和8年版)					備考 (変更内容)					
番号	工種	写真管理項目			概要	番号	工種	写真管理項目			概要				
		撮影項目	撮影頻度 [時期]	提出頻度				撮影項目	撮影頻度 [時期]						
22	コンクリートダム(材料)	アルカリ骨材反応対策 骨材の密度及び吸水率試験 骨材のふるい分け試験 砂の有機不純物試験 モルタルの圧縮強度による砂の試験 骨材の微粒分量試験 粗骨材中の軟石量試験 骨材中の粘土塊量の試験 硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験 粗骨材のすりへり試験 骨材中の比重1.95の液体に浮く粒子の試験 練り混ぜ水の水質試験	採取地毎に1回 [試験実施中]	不要				(削除)			22 コンクリートダム削除(品質管理基準に同様)				
	コンクリートダム(施工)	塩化物総量規制 スランブ試験 空気量測定 コンクリートの圧縮強度試験 温度測定 コンクリートの単位容積質量試験 コンクリートの洗い分析試験 コンクリートのフリージング試験 コンクリートの引張強度試験 コンクリートの曲げ強度試験	配合毎に1回 [試験実施中]					品質に変化が認められた場合	配合毎に1回 [試験実施中]			不要	圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が、当該現場の供試体であることが確認できるもの 気温・コンクリート	(削除)	
23	覆工コンクリート(NATM)	スランブ試験 コンクリートの圧縮強度試験 塩化物総量規制 空気量測定 コアによる強度試験 コンクリートの洗い分析試験	品質に変化が認められた場合 [試験実施中]	配合毎に1回 [試験実施中]	不要		30			覆工コンクリート(NATM)				スランブ試験 コンクリートの圧縮強度試験 塩化物総量規制 空気量測定 コアによる強度試験 コンクリートの洗い分析試験	品質に変化が認められた場合 [試験実施中]
24	吹付けコンクリート(NATM)	塩化物総量規制 コンクリートの圧縮強度試験 スランブ試験 空気量測定 コアによる強度試験 吹付けコンクリートの初期強度	配合毎に1回 [試験実施中]	品質に変化が認められた場合 [試験実施中]				品質に異常が認められた場合 [試験実施中]	不要	31		吹付けコンクリート(NATM)	塩化物総量規制 コンクリートの圧縮強度試験 スランブ試験 空気量測定 コアによる強度試験 吹付けコンクリートの初期強度	配合毎に1回 [試験実施中]	配合毎に1回 [試験実施中]

写真管理基準 新旧対照表

※国基準参照(令和7年3月31日) アンダーラインは県独自基準

現行 写真管理基準(平成31年版)					改訂案 写真管理基準(令和8年版)					備考 (変更内容)	
番号	工種	写真管理項目			概要	番号	工種	写真管理項目			概要
		撮影項目	撮影頻度 [時期]	提出頻度				撮影項目	撮影頻度 [時期]		
25	ロックボルト (NATM)	モルタルの圧縮強度試験 モルタルのフロー値試験 ロックボルトの引抜き試験	配合毎に1回 [試験実施中]	不要		32	ロックボルト (NATM)	モルタルの圧縮強度試験 モルタルのフロー値試験 ロックボルトの引抜き試験	配合毎に1回 [試験実施中]		
26	路上再生路盤工(材料)	修正CBR試験 土の粒度試験 土の含水比試験 土の液性限界・塑性限界試験	材料毎に1回 [試験実施中]	不要		33	路上再生路盤工 (材料)	修正CBR試験 土の粒度試験 土の含水比試験 土の液性限界・塑性限界試験	材料毎に1回 [試験実施中]		
	路上再生路盤工(施工)	現場密度の測定 土の一軸圧縮試験 CAEの一軸圧縮試験 含水比試験	材料毎に1回 [試験実施中]				路上再生路盤工 (施工)	現場密度の測定 土の一軸圧縮試験 CAEの一軸圧縮試験 含水比試験	材料毎に1回 [試験実施中]		
27	路上表層再生工(材料)	旧アスファルト針入度 旧アスファルトの軟化点	材料毎に1回 [試験実施中]	不要		34	路上表層再生工 (材料)	旧アスファルト針入度 旧アスファルトの軟化点	材料毎に1回 [試験実施中]		
	路上表層再生工(施工)	現場密度の測定 温度測定 かきほぐし深さ 粒度 アスファルト量抽出粒度分析試験	材料毎に1回 [試験実施中]				路上表層再生工 (施工)	現場密度の測定 温度測定 かきほぐし深さ 粒度 アスファルト量抽出粒度分析試験	材料毎に1回 [試験実施中]		
28	排水性舗装工・透水性 舗装工 (プラント)	粒度 アスファルト量抽出粒度分析 試験 温度測定 水浸ホイルトラッキング試験 ホイルトラッキング試験 ラベリング試験 カンタプロ試験	合材の種類毎に1回 [試験実施中]	不要		35	排水性舗装工・ 透水性舗装工 (プラント)	粒度 アスファルト量抽出粒度分析 試験 温度測定 水浸ホイルトラッキング試験 ホイルトラッキング試験 ラベリング試験 カンタプロ試験	合材の種類毎に1回 [試験実施中]		
	排水性舗装工・透水性 舗装工 (舗設現場)	温度測定 現場透水試験 現場密度の測定 外観検査	合材の種類毎に1回 [試験実施中]	不要			排水性舗装工・ 透水性舗装工 (舗設現場)	温度測定 現場透水試験 現場密度の測定 外観検査	合材の種類毎に1回 [試験実施中]		
29	プラント再生舗装工 (プラント)	粒度 再生アスファルト量 水浸ホイルトラッキング試験 ホイルトラッキング試験 ラベリング試験	合材の種類毎に1回 [試験実施中]	不要		36	プラント再生舗装 工 (プラント)	粒度 再生アスファルト量 水浸ホイルトラッキング試験 ホイルトラッキング試験 ラベリング試験	合材の種類毎に1回 [試験実施中]		
	プラント再生舗装工 (舗設現場)	外観検査 温度測定 現場密度の測定	合材の種類毎に1回 [試験実施中]	不要			プラント再生舗装 工 (舗設現場)	外観検査 温度測定 現場密度の測定	合材の種類毎に1回 [試験実施中]		
30	工場製作工	外観検査 在庫品切出 機械試験	1橋に1回又は1工事に1回 [現物照合時] 当初の物件で1枚[切出時] ※他は焼き増し 1橋に1回又は1工事に1回 [試験実施中]	不要		37	工場製作工	外観検査 在庫品切出 機械試験	1橋に1回又は1工事に1回[現物照合 時] 当初の物件で1枚[切出時]※他は焼き 増し 1橋に1回又は1工事に1回 [試験実施中]		
31	ガス切断工	表面粗さ ノッチ深さ スラグ 上縁の溶け 平面度 ベベル精度 真直度	試験毎に1回 [試験実施中]	不要		38	ガス切断工	表面粗さ ノッチ深さ スラグ 上縁の溶け 平面度 ベベル精度 真直度	試験毎に1回 [試験実施中]		

写真管理基準 新旧対照表

※国基準参照(令和7年3月31日) アンダーラインは県独自基準

現行 写真管理基準(平成31年版)					改訂案 写真管理基準(令和8年版)					備考 (変更内容)	
番号	工種	写真管理項目			概要	番号	工種	写真管理項目			概要
		撮影項目	撮影頻度 [時期]	提出頻度				撮影項目	撮影頻度 [時期]		
32	溶接工	引張試験	試験毎に1回 [試験実施中]	不要		39	溶接工	引張試験	試験毎に1回 [試験実施中]		
		型曲げ試験									
		衝撃試験									
		マクロ試験									
		非破壊試験									
		突合せ継手の内部欠陥に対する検査									
		外観検査									
		曲げ試験									
		ハンマー打撃試験	外観検査が不合格となったスタッドジベルについて[試験実施中]								
					40	中層混合処理	テーブルフロー試験	適宜 [試験実施中]		国仕様書準拠[H31] (新工種追加)	
							土の一軸圧縮試験	材質毎に1回 [試験実施中]			

撮影箇所一覧表(出来型管理) 新旧対照表

現行 (平成31年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										改正案 (令和8年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										備考 (変更箇所)	
編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		提出頻度	摘要	編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要			
						撮影項目	撮影頻度[時期]									撮影項目	撮影頻度[時期]				
1 共通編	2 土工	3 河川・砂防土工	2		掘削工	土質等の判別	地質が変わる毎に1回 〔掘削中〕	代表箇所 各1枚	1-2-3-2	1 共通編	2 土工	3 河川・砂防土工	2		掘削工	土質等の判別	地質が変わる毎に1回 〔掘削中〕	1-2-3-2			
						法長 ※右のいずれかで撮影する。	200m又は1施工箇所に1回 〔掘削後〕									・出来映えの撮影 ・TS等の設置状況と出来形計測対象点上のプリズムの設置状況(プリズムが必要な場合のみ)がわかるように撮影	法長 ※右のいずれかで撮影する。			200m又は1施工箇所に1回 〔掘削後〕	・出来映えの撮影 ・TS等の設置状況と出来形計測対象点上のプリズムの設置状況(プリズムが必要な場合のみ)がわかるように撮影
						「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「RTK-GNSSを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」による場合は1工事に1回 〔掘削後〕	「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は1工事に1回 〔掘削後〕										「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は1工事に1回 〔掘削後〕				
「空中写真測量(無人航空機)を用いた出来形管理要領(土工編)(案)」に基づき写真測量に用いた全ての画像を納品する場合には、写真管理に代えることができる。	「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案) 多点計測技術(面管理の場合)における空中写真測量(UAV)および地上写真測量」に基づき写真測量に用いた画像を納品する場合には、写真管理に代えることができる。	国基準準拠[R3][R4](3次元計測技術を用いた出来高管理要領(案))																			
1 共通編	2 土工	3 河川・砂防土工	3		盛土工	巻出し厚	200mに1回 〔巻出し時〕	代表箇所 各1枚	1-2-3-3	1 共通編	2 土工	3 河川・砂防土工	3		盛土工	巻出し厚	200mに1回 〔巻出し時〕	1-2-3-3			
							「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」における「締固め層厚分布図」を提出する場合は写真不要									「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」における「締固め層厚分布図」を提出する場合は写真不要					
						締固め状況	転圧機械又は地質が変わる毎に1回 〔締固め時〕									転圧機械又は地質が変わる毎に1回 〔締固め時〕					

撮影箇所一覧表(出来型管理) 新旧対照表

現行 (平成31年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)									改正案 (令和8年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)									備考 (変更箇所)		
編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要	編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要	
						撮影項目	撮影頻度[時期]									撮影項目	撮影頻度[時期]			
1 共通編	2 土工	3 河川・砂防土工	5		法面整形工 (盛土部)	仕上げ状況 厚さ	120m又は1施工箇所に1回 〔仕上げ時〕	代表箇所 各1枚	1-2-3-5	1 共通編	2 土工	3 河川・砂防土工	5		法面整形工 (盛土部)	仕上げ状況 厚さ	120m又は1施工箇所に1回 〔仕上げ時〕	1-2-3-5		
1 共通編	2 土工	3 河川・砂防土工	6		堤防天端工	厚さ 幅	200mに1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	1-2-3-6	1 共通編	2 土工	3 河川・砂防土工	6		堤防天端工	厚さ 幅	200mに1回 〔施工後〕	1-2-3-6		
1 共通編	2 土工	4 道路土工	2		掘削工	土質等の判別	地質が変わる毎に1回 〔掘削中〕	代表箇所 各1枚	1-2-4-2	1 共通編	2 土工	4 道路土工	2		掘削工	土質等の判別	地質が変わる毎に1回 〔掘削中〕	1-2-4-2		
						法長 ※右のいずれかで撮影する。	200m又は1施工箇所に1回 〔掘削後〕													法長 ※右のいずれかで撮影する。
							「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「RTK-GNSSを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「地上型レーザーキャナーを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「無人航空機搭載型レーザーキャナーを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザーキャナーを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」による場合は1工事に1回〔掘削後〕									・出来映えの撮影・TS等の設置状況と出来形計測対象点上のプリズムの設置状況(プリズムが必要な場合のみ)がわかるように撮影				「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は1工事に1回〔掘削後〕
				「空中写真測量(無人航空機)を用いた出来形管理要領(土工編)(案)」に基づき写真測量に用いた全ての画像を納品する場合には、写真管理に代えることが出来る。				「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案) 多点計測技術(面管理の場合)における空中写真測量(UAV)および地上写真測量」に基づき写真測量に用いた画像を納品する場合には、写真管理に代えることが出来る。				国基準準拠[R3][R4](3次元計測技術を用いた出来高管理要領(案)) [R2](諸基準類の改定)								

撮影箇所一覧表(出来型管理) 新旧対照表

現行 (平成31年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										改正案 (令和8年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										備考 (変更箇所)
編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		提出頻度	摘要	編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要		
						撮影項目	撮影頻度[時期]									撮影項目	撮影頻度[時期]			
1	3	7	4	1	組立て	平均間隔	コンクリート打設毎に1回 (重要構造物かつ主鉄筋について適用)	代表箇所 各1枚	1-3-7-4	1	3	7	4	1	組立て	平均間隔	コンクリート打設毎に1回 (重要構造物かつ主鉄筋について適用)	1-3-7-4		
						かぶり	コンクリート打設毎に1回 (重要構造物かつ主鉄筋について適用)	代表箇所 各1枚								かぶり	コンクリート打設毎に1回 (重要構造物かつ主鉄筋について適用)			
1	3	7	4	2	組立て ※新設のコンクリート構造物の内、橋梁上部工事と下部工事	非破壊試験 (電磁誘導法、電磁波レーダ法)	試験毎に1回 〔試験実施中〕	代表箇所 各1枚〔試験種別毎〕	1-3-7-4	1	3	7	4	2	組立て ※新設のコンクリート構造物の内、橋梁上部工事と下部工事	非破壊試験 (電磁誘導法、電磁波レーダ法)	試験毎に1回 〔試験実施中〕	1-3-7-4		
3	2	3	4		矢板工 〔指定仮設・任意仮設は除く〕 (鋼矢板) (軽量鋼矢板) (コンクリート矢板) (広幅鋼矢板) (可とう鋼矢板)	根入長	40m又は1施工箇所 に1回 〔打込前後〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-4	3	2	3	4		矢板工 〔指定仮設・任意仮設は除く〕 (鋼矢板) (軽量鋼矢板) (コンクリート矢板) (広幅鋼矢板) (可とう鋼矢板)	根入長	40m又は1施工箇所 に1回 〔打込前後〕	3-2-3-4		
					変位	40m又は1施工箇所 に1回 〔打込後〕										変位	40m又は1施工箇所 に1回 〔打込後〕			
					数量	全数量 〔打込後〕										数量	全数量 〔打込後〕			
3	2	3	5		縁石工 (縁石・アスカープ)	出来ばえ	種別毎に1回 〔施工後〕	不要	3-2-3-5	3	2	3	5		縁石工 (縁石・アスカープ)	出来ばえ	種別毎に1回 〔施工後〕	3-2-3-5		
3	2	3	6		小型標識工	基礎幅 基礎高さ 根入れ長	基礎タイプ毎5箇所 に1回 〔施工後〕	不要	3-2-3-6	3	2	3	6		小型標識工	基礎幅 基礎高さ 根入れ長	基礎タイプ毎5箇所 に1回 〔施工後〕	3-2-3-6		

撮影箇所一覧表(出来型管理) 新旧対照表

現行 (平成31年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)									改正案 (令和8年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)									備考 (変更箇所)	
編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要	編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]									撮影項目	撮影頻度[時期]		
3	2	3	7		防止柵工 (立入防止柵) (転落(横断)防止柵) (車止めポスト)	※基礎幅 ※基礎高さ	1施工箇所に1回 (※印は現場打ち部分がある 場合) 〔施工後〕	不要	3-2-3-7	3	2	3	7		防止柵工 (立入防止柵) (転落(横断)防止柵) (車止めポスト)	※基礎幅 ※基礎高さ	1施工箇所に1回 (※印は現場打ち部分がある 場合) 〔施工後〕	3-2-3-7	
						パイプ取付高	1施工箇所に1回 〔施工後〕									パイプ取付高	1施工箇所に1回 〔施工後〕		
3	2	3	8	1	路側防護柵工 (ガードレール)	※基礎幅 ※基礎高さ ※配筋状況	1施工箇所に1回 (※印は現場打ち部分がある 場合) 〔施工後〕	不要	3-2-3-8	3	2	3	8	1	路側防護柵工 (ガードレール)	※基礎幅 ※基礎高さ ※配筋状況	1施工箇所に1回 (※印は現場打ち部分がある 場合) 〔施工後〕	3-2-3-8	
						ビーム取付高	1施工箇所に1回 〔施工後〕									ビーム取付高	1施工箇所に1回 〔施工後〕		
3	2	3	8	2	路側防護柵工 (ガードケーブル)	※基礎幅 ※基礎高さ ※基礎延長	1施工箇所に1回 (※印は現場打ち部分がある 場合) 〔施工後〕	不要	3-2-3-8	3	2	3	8	2	路側防護柵工 (ガードケーブル)	※基礎幅 ※基礎高さ ※基礎延長	1施工箇所に1回 (※印は現場打ち部分がある 場合) 〔施工後〕	3-2-3-8	
						ケーブル取付高	1施工箇所に1回 〔施工後〕									ケーブル取付高	1施工箇所に1回 〔施工後〕		
3	2	3	9		区画線工	材料使用量	全数量 〔施工前後〕	不要	3-2-3-9	3	2	3	9		区画線工	材料使用量	全数量 〔施工前後〕	3-2-3-9	
						出来ばえ	施工日に1回 〔施工前後〕									出来ばえ	施工日に1回 〔施工前後〕		
3	2	3	10		道路付属物工 (視線誘導標) (距離標)	高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	不要	3-2-3-10	3	2	3	10		道路付属物工 (視線誘導標) (距離標)	高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	3-2-3-10	
3	2	3	11		コンクリート面塗 装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量 〔使用前後〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-11	3	2	3	11		コンクリート面塗 装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量 〔使用前後〕	3-2-3-11	
					素地調整状況 (塗替)	スパン毎、部材別 〔施工前後〕	素地調整状況 (塗替)									スパン毎、部材別 〔施工前後〕			
					塗装状況	各層毎に1回 〔塗装後〕	塗装状況									各層毎に1回 〔塗装後〕			

撮影箇所一覧表(出来型管理) 新旧対照表

現行 (平成31年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)									改正案 (令和8年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)									備考 (変更箇所)	
編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要	編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]									撮影項目	撮影頻度[時期]		
3	2	3	12	1	プレテンション桁 製作工(購入工) (けた橋)	断面の外形寸法 橋桁のそり 横方向の曲がり	1スパンに1回 [製作後]	代表箇所 各1枚	3-2-3-12	3	2	3	12	1	プレテンション桁 製作工(購入工) (けた橋)	断面の外形寸法 橋桁のそり 横方向の曲がり	1スパンに1回 [製作後]	3-2-3-12	
3	2	3	12	2	プレテンション桁 製作工(購入工) (スラブ橋)	断面の外形寸法 橋桁のそり 横方向の曲がり	1スパンに1回 [製作後]	代表箇所 各1枚	3-2-3-12	3	2	3	12	2	プレテンション桁 製作工(購入工) (スラブ橋)	断面の外形寸法 橋桁のそり 横方向の曲がり	1スパンに1回 [製作後]	3-2-3-12	
3	2	3	13		ポストテンション桁 製作工	シーす、PC鋼材配置 状況	桁毎に1回 [打設前]	代表箇所 各1枚	3-2-3-13	3	2	3	13		ポストテンション桁 製作工	シーす、PC鋼材配置 状況	桁毎に1回 [打設前]	3-2-3-13	
						幅(上) 幅(下) 高さ	桁毎に1回 [型枠取外後]									幅(上) 幅(下) 高さ	桁毎に1回 [型枠取外後]		
						中詰め及びグラウト 状況	1スパンに1回 [施工時]									中詰め及びグラウト 状況	1スパンに1回 [施工時]		
3	2	3	14	1	プレキャストセグメン ト製作工(購入 工)	断面の外形寸法	1スパンに1回 [製作後]	代表箇所 各1枚	3-2-3-14	3	2	3	14	1	プレキャストセグメン ト製作工(購入 工)	断面の外形寸法	1スパンに1回 [製作後]	3-2-3-14	
3	2	3	14	2	プレキャストセグメン ト主桁組立工	組立状況	1スパンに1回 [組立時]	代表箇所 各1枚	3-2-3-14	3	2	3	14	2	プレキャストセグメン ト主桁組立工	組立状況	1スパンに1回 [組立時]	3-2-3-14	
3	2	3	15		PCホロースラブ 製作工	シーす、PC鋼材配置 状況	桁毎に1回 [打設前]	代表箇所 各1枚	3-2-3-15	3	2	3	15		PCホロースラブ 製作工	シーす、PC鋼材配置 状況	桁毎に1回 [打設前]	3-2-3-15	
						幅 厚さ	桁毎に1回 [型枠取外し後]									幅 厚さ	桁毎に1回 [型枠取外し後]		
						中詰め及びグラウト 状況	1スパンに1回 [施工時]									中詰め及びグラウト 状況	1スパンに1回 [施工時]		

撮影箇所一覧表(出来型管理) 新旧対照表

現行 (平成31年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										改正案 (令和8年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										備考 (変更箇所)
編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要	編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要		
						撮影項目	撮影頻度[時期]									撮影項目	撮影頻度[時期]			
3	2	3	16	1	PC箱桁製作工	シーす、PC鋼材配置状況	桁毎に1回 〔打設前〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-16	3	2	3	16	1	PC箱桁製作工	シーす、PC鋼材配置状況	桁毎に1回 〔打設前〕	3-2-3-16		
						幅(上) 幅(下) 高さ	桁毎に1回 〔型枠取外し後〕									幅(上) 幅(下) 高さ	桁毎に1回 〔型枠取外し後〕			
						内空幅 円空高さ	桁毎に1回 〔型枠設置後〕									内空幅 円空高さ	桁毎に1回 〔型枠設置後〕			
						中詰め及びグラウト状況	1スパンに1回 〔施工時〕									中詰め及びグラウト状況	1スパンに1回 〔施工時〕			
3	2	3	16	2	PC押し箱桁製作工	シーす、PC鋼材配置状況	桁毎に1回 〔打設前〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-16	3	2	3	16	2	PC押し箱桁製作工	シーす、PC鋼材配置状況	桁毎に1回 〔打設前〕	3-2-3-16		
						幅(上) 幅(下) 高さ	桁毎に1回 〔型枠取外し後〕									幅(上) 幅(下) 高さ	桁毎に1回 〔型枠取外し後〕			
						内空幅 円空高さ	桁毎に1回 〔型枠設置後〕									内空幅 円空高さ	桁毎に1回 〔型枠設置後〕			
						中詰め及びグラウト状況	1スパンに1回 〔施工時〕									中詰め及びグラウト状況	1スパンに1回 〔施工時〕			
3	2	3	17	根固めブロック工	数量	全数量 〔製作後〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-17	3	2	3	17	根固めブロック工	数量	全数量 〔製作後〕	3-2-3-17				
					ブロックの形状寸法	形状寸法変わる毎に1回 〔製作後〕								ブロックの形状寸法	形状寸法変わる毎に1回 〔製作後〕					
3	2	3	18		沈床工	格子寸法 厚さ 割石状況 幅	40m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-18	3	2	3	18		沈床工	格子寸法 厚さ 割石状況 幅	40m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕	3-2-3-18		
3	2	3	19		捨石工	幅	200m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-19	3	2	3	19		捨石工	幅	200m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕	3-2-3-19		

撮影箇所一覧表(出来型管理) 新旧対照表

現行 (平成31年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)									改正案 (令和8年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)									備考 (変更箇所)												
編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		提出頻度	摘要	編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要											
						撮影項目	撮影頻度[時期]									撮影項目	撮影頻度[時期]													
3	2	3	22		階段工	幅 高さ 長さ	1箇所	1回 [施工後]	代表箇所 各1枚	3-2-3-22	3	2	3	22		階段工	幅 高さ 長さ	1箇所	1回 [施工後]	代表箇所 各1枚	3-2-3-22									
3	2	3	24	1	伸縮装置工(ゴム ジョイント)	設置状況	1スパン	1回 [設置後]	代表箇所 各1枚	3-2-3-24	3	2	3	24	1	伸縮装置工 (ゴムジョイント)	設置状況	1スパン	1回 [設置後]	代表箇所 各1枚	3-2-3-24									
3	2	3	24	2	伸縮装置工(鋼 製フィンガー ジョイント)	設置状況	1スパン	1回 [設置後]	代表箇所 各1枚	3-2-3-24	3	2	3	24	2	伸縮装置工 (鋼製フィン ガー ジョイント)	設置状況	1スパン	1回 [設置後]	代表箇所 各1枚	3-2-3-24									
3	2	3	26	1	多自然型護岸工 (巨石張り、巨石 積み)	胴込裏込厚	120m又は1箇所	1回 [施工中]	代表箇所 各1枚	3-2-3-26	3	2	3	26	1	多自然型護岸工 (巨石張り、巨石 積み)	胴込裏込厚	120m又は1箇所	1回 [施工中]	代表箇所 各1枚	3-2-3-26	3	2	3	26	1	多自然型護岸工 (巨石張り、巨石 積み)	法長	200m又は1箇所	1回 [施工後]
						法長	200m又は1箇所	1回 [施工後]									法長	200m又は1箇所	1回 [施工後]											
3	2	3	26	2	多自然型護岸工 (かごマット)	高さ 法長	200m又は1箇所	1回 [施工後]	代表箇所 各1枚	3-2-3-26	3	2	3	26	2	多自然型護岸工 (かごマット)	高さ 法長	200m又は1箇所	1回 [施工後]	代表箇所 各1枚	3-2-3-26									
3	2	3	27	1	羽口工 (じゃかご)	法長 厚さ	200m又は1箇所	1回 [施工後]	代表箇所 各1枚	3-2-3-27	3	2	3	27	1	羽口工 (じゃかご)	法長 厚さ	200m又は1箇所	1回 [施工後]	代表箇所 各1枚	3-2-3-27									

撮影箇所一覧表(出来型管理) 新旧対照表

現行 (平成31年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										改正案 (令和8年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										備考 (変更箇所)
編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要	編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要		
						撮影項目	撮影頻度[時期]									撮影項目	撮影頻度[時期]			
3	2	3	27	2	羽口工 (ふとんかご、かご 枠)	高さ	200m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-27	3	2	3	27	2	羽口工 (ふとんかご、かご 枠)	高さ	200m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕	3-2-3-27		
3	2	3	28		プレキャストカル バート工 (プレキャストボッ クス工) (プレキャストパイ プ工)	据付状況	200m又は1施工箇所 に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-28	3	2	3	28		プレキャストカル バート工 (プレキャストボッ クス工) (プレキャストパイ プ工)	据付状況	200m又は1施工箇所 に1回 〔施工中〕	3-2-3-28		
						※幅 ※高さ	200m又は1施工箇所 に1回 (※印は場所打ちのある場合) 〔埋戻し前〕									※幅 ※高さ	200m又は1施工箇所 に1回 (※印は場所打ちのある場合) 〔埋戻し前〕			
3	2	3	29	1	側溝工 (プレキャストU型 側溝) (L型側溝) (自由勾配側溝) (管渠)	据付状況	200m又は1施工箇所 に1回 〔埋戻し前〕	不要	3-2-3-29	3	2	3	29	1	側溝工 (プレキャストU型 側溝) (L型側溝) (自由勾配側溝) (管渠)	据付状況	200m又は1施工箇所 に1回 〔埋戻し前〕	3-2-3-29		
3	2	3	29	2	場所打水路工	厚さ 幅 高さ	200m又は1施工箇所 に1回 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-29	3	2	3	29	2	側溝工 (場所打水路工)	厚さ 幅 高さ	200m又は1施工箇所 に1回 〔型枠取外し後〕	3-2-3-29	国基準準拠 [R6](誤記 修正)	
3	2	3	29	3	暗渠工	幅 深さ	120m又は1施工箇所 に1回 〔埋戻し前〕	不要	3-2-3-29	3	2	3	29	3	側溝工 (暗渠工)	幅 深さ	120m又は1施工箇所 に1回 〔埋戻し前〕	3-2-3-29	国基準準拠 [R6](誤記 修正)	
3	2	3	30		集水柵工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所 に1回 〔型枠取外し後〕	不要	3-2-3-30	3	2	3	30		集水柵工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所 に1回 〔型枠取外し後〕	3-2-3-30		

撮影箇所一覧表(出来型管理) 新旧対照表

現行 (平成31年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										改正案 (令和8年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										備考 (変更箇所)		
編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		提出頻度	摘要	編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要				
						撮影項目	撮影頻度[時期]									撮影項目	撮影頻度[時期]					
3	2	3	31		現場塗装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量 〔使用前後〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-31	3	2	3	31		現場塗装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量 〔使用前後〕	3-2-3-31				
						ケレン状況 (塗替)	スパン毎、部材別 〔施工前後〕									ケレン状況 (塗替)	スパン毎、部材別 〔施工前後〕					
						塗装状況	各層毎1スパンに1回 〔塗装後〕									塗装状況	各層毎1スパンに1回 〔塗装後〕					
3	2	4	1		一般事項 (切込砂利) (碎石基礎工) (割ぐり石基礎工) (均しコンクリート)	幅 高さ	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	不要	3-2-4-1	3	2	4	1		一般事項 (切込砂利) (碎石基礎工) (割ぐり石基礎工) (均しコンクリート)	幅 高さ	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	3-2-4-1				
3	2	4	3	1	基礎工護岸 (現場打)	幅 高さ	200m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	3-2-4-3	3	2	4	3	1	基礎工護岸 (現場打)	幅 高さ	200m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	3-2-4-3				
3	2	4	3	2	基礎工護岸 (プレキャスト)	据付状況	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-4-3	3	2	4	3	2	基礎工護岸 (プレキャスト)	据付状況	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	3-2-4-3				
3	2	4	4		既製杭工 (既製コンクリート 杭) (鋼管杭) (H鋼杭)	偏心量	1施工箇所に1回 〔打込後〕	代表箇所 各1枚	3-2-4-4	3	2	4	4	1	既製杭工 (既製コンクリート 杭) (鋼管杭) (H鋼杭)	偏心量	1施工箇所に1回 〔打込後〕	3-2-4-4	国基準追加 [R7] (枝番追加)			
					根入長	1施工箇所に1回 〔打込前〕											根入長			1施工箇所に1回 〔打込前〕		
					数量	全数量 〔打込後〕											数量			全数量 〔打込後〕		
					杭頭処理状況	1施工箇所に1回 〔処理前、中、後〕											杭頭処理状況			1施工箇所に1回 〔処理前、中、後〕		
					(記載なし)					3	2	4	4	2	既製杭工 (鋼管ソイルセメント杭)	偏心量 (鋼管杭・掘削心)	1施工箇所に1回 〔打込後〕	3-2-4-4	国基準追加 [R7] (新規追加)			
															根入長 (鋼管杭、ロッド)	1施工箇所に1回 〔打込前〕						
															数量、杭径(ソイルセメント柱径)	全数量 杭頭余盛部の撤去前、杭頭処理後						
															杭頭処理状況	1施工箇所に1回 〔処理前、中、後〕						

撮影箇所一覧表(出来型管理) 新旧対照表

現行 (平成31年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										改正案 (令和8年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										備考 (変更箇所)
編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要	編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要		
						撮影項目	撮影頻度[時期]									撮影項目	撮影頻度[時期]			
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	4 基 礎 工	5		場所打杭工	根入長	1箇所1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-4-5		3 土 木 工 事 共 通 編	2 一 般 施 工	4 基 礎 工	5		場所打杭工	根入長	1箇所1回 〔施工中〕	3-2-4-5	
						偏心量	1箇所1回 〔打込後〕										偏心量	1箇所1回 〔打込後〕		
						数量、杭径	全数量 杭頭余盛部の撤去 前、杭頭処理後										数量、杭径	全数量 杭頭余盛部の撤去 前、杭頭処理後		
						杭頭処理状況	1箇所1回 〔処理前、中、後〕										杭頭処理状況	1箇所1回 〔処理前、中、後〕		
						鉄筋組立状況	1箇所1回 〔組立後〕										鉄筋組立状況	1箇所1回 〔組立後〕		
3 土 木 工 事 共 通 編	2 一 般 施 工	4 基 礎 工	6		深礎工	根入長	全数量 〔掘削後〕	代表箇所 各1枚	3-2-4-6		3 土 木 工 事 共 通 編	2 一 般 施 工	4 基 礎 工	6		深礎工	根入長	全数量 〔掘削後〕	3-2-4-6	
						偏心量 数量、基礎径	全数量 〔施工後〕										偏心量 数量、基礎径	全数量 〔施工後〕		
						ライナープレート設置 状況	1箇所1回 〔掘削後〕										ライナープレート設置 状況	1箇所1回 〔掘削後〕		
						土質	土質の変わる毎に1回 〔掘削中〕										土質	土質の変わる毎に1回 〔掘削中〕		
						鉄筋組立状況	全数量 〔組立後〕										鉄筋組立状況	全数量 〔組立後〕		
3 土 木 工 事 共 通 編	2 一 般 施 工	4 基 礎 工	7		オープンケーソン 基礎工	沓	1基に1回 〔据付後〕	全枚数	3-2-4-7		3 土 木 工 事 共 通 編	2 一 般 施 工	4 基 礎 工	7		オープンケーソン 基礎工	沓	1基に1回 〔据付後〕	3-2-4-7	
						ケーソンの長さ ケーソンの幅 ケーソンの高さ ケーソンの壁厚 偏心量 鉄筋組立状況	1ロットに1回 〔設置後及び型枠取外し後〕										ケーソンの長さ ケーソンの幅 ケーソンの高さ ケーソンの壁厚 偏心量 鉄筋組立状況	1ロットに1回 〔設置後及び型枠取外し後〕		
						載荷状況	1基に1回〔載荷時〕										載荷状況	1基に1回 〔載荷時〕		
						封鎖コンクリート 打設状況 中埋状況	1基に1回〔施工時〕										封鎖コンクリート 打設状況 中埋状況	1基に1回 〔施工時〕		
3 土 木 工 事 共 通 編	2 一 般 施 工	4 基 礎 工	8		ニューマチック ケーソン基礎工	沓	1基に1回 〔据付後〕	全枚数	3-2-4-8		3 土 木 工 事 共 通 編	2 一 般 施 工	4 基 礎 工	8		ニューマチック ケーソン基礎工	沓	1基に1回 〔据付後〕	3-2-4-8	
						ケーソンの長さ ケーソンの幅 ケーソンの高さ ケーソンの壁厚 偏心量 鉄筋組立状況	1ロット毎に1回 〔設置後及び型枠取外し後〕										ケーソンの長さ ケーソンの幅 ケーソンの高さ ケーソンの壁厚 偏心量 鉄筋組立状況	1ロット毎に1回 〔設置後及び型枠取外し後〕		
						載荷状況	1基に1回〔載荷時〕										載荷状況	1基に1回 〔載荷時〕		
						封鎖コンクリート 打設状況 中埋状況	1基に1回〔施工時〕										封鎖コンクリート 打設状況 中埋状況	1基に1回 〔施工時〕		

撮影箇所一覧表(出来型管理) 新旧対照表

現行 (平成31年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										改正案 (令和8年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										備考 (変更箇所)
編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要	編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要		
						撮影項目	撮影頻度[時期]									撮影項目	撮影頻度[時期]			
3 土木 工事 共通 編	2 一般 施工	4 基礎 工	9		鋼管 矢板 基礎 工	沓	1基に1回 〔据付後〕	全枚数	3-2-4-9	3 土木 工事 共通 編	2 一般 施工	4 基礎 工	9		鋼管 矢板 基礎 工	沓	1基に1回 〔据付後〕	3-2-4-9		
						根入長 偏心量 鉄筋組立状況	1基に1回 〔設置後〕									根入長 偏心量 鉄筋組立状況	1基に1回 〔設置後〕			
						載荷状況	1基に1回〔載荷時〕									載荷状況	1基に1回〔載荷時〕			
						封鎖コンクリート 打設状況 中埋状況	1基に1回〔施工時〕									封鎖コンクリート 打設状況 中埋状況	1基に1回〔施工時〕			
3 土木 工事 共通 編	2 一般 施工	5 石・ ブロッ ク積 (張)工	3	1	コンクリートブ ロック工 (コンクリートブ ロック積) (コンクリートブ ロック張り)	厚さ(裏込)	120m又は1施工箇所 に1回〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-5-3	3 土木 工事 共通 編	2 一般 施工	5 石・ ブロッ ク積 (張)工	3	1	コンクリートブ ロック工 (コンクリートブ ロック積) (コンクリートブ ロック張り)	厚さ(裏込)	120m又は1施工箇所 に1回〔施工中〕	3-2-5-3		
						法長 厚さ (ブロック積張)	200m又は1施工箇所 に1回〔施工後〕									法長 厚さ (ブロック積張)	200m又は1施工箇所 に1回〔施工後〕			
3 土木 工事 共通 編	2 一般 施工	5 石・ ブロッ ク積 (張)工	3	2	コンクリートブ ロック工 (連節ブロック張 り)	法長	200m又は1施工箇所 に1回〔施工後〕 ただし、根入部は40mに1回	代表箇所 各1枚	3-2-5-3	3 土木 工事 共通 編	2 一般 施工	5 石・ ブロッ ク積 (張)工	3	2	コンクリートブ ロック工 (連節ブロック張 り)	法長	200m又は1施工箇所 に1回〔施工後〕 ただし、根入部は40mに1回	3-2-5-3		
3 土木 工事 共通 編	2 一般 施工	5 石・ ブロッ ク積 (張)工	3	3	コンクリートブ ロック工 (天端保護ブロッ ク)	幅	200m又は1施工箇所 に1回〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-5-3	3 土木 工事 共通 編	2 一般 施工	5 石・ ブロッ ク積 (張)工	3	3	コンクリートブ ロック工 (天端保護ブロッ ク)	幅	200m又は1施工箇所 に1回〔施工後〕	3-2-5-3		

撮影箇所一覧表(出来型管理) 新旧対照表

現行 (平成31年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										改正案 (令和8年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										備考 (変更箇所)
編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		提出頻度	摘要	編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要		
						撮影項目	撮影頻度[時期]									撮影項目	撮影頻度[時期]			
3	2	5	4		緑化ブロック工	厚さ(裏込)	120m又は1施工箇所1回 [施工中]	代表箇所 各1枚	3-2-5-4	3	2	5	4		緑化ブロック工	厚さ(裏込)	120m又は1施工箇所1回 [施工中]	3-2-5-4		
						法長 厚さ(ブロック)	200m又は1施工箇所1回 [施工後] ただし、根入部は40mに1回									法長 厚さ(ブロック)	200m又は1施工箇所1回 [施工後] ただし、根入部は40mに1回			
3	2	5	5		石積(張)工	厚さ(裏込)	120m又は1施工箇所1回 [施工中]	代表箇所 各1枚	3-2-5-5	3	2	5	5		石積(張)工	厚さ(裏込)	120m又は1施工箇所1回 [施工中]	3-2-5-5		
						法長 厚さ(石積・張)	200m又は1施工箇所1回 [施工後] ただし、根入部は40mに1回									法長 厚さ(石積・張)	200m又は1施工箇所1回 [施工後] ただし、根入部は40mに1回			
3	2	6	7	1	アスファルト舗装工(下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 [施工中]	代表箇所 各1枚	3-2-6-7	3	2	6	7	1	アスファルト舗装工(下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 [施工中]	3-2-6-7		
						整正状況	各層毎400mに1回 [整正後]									整正状況	各層毎400mに1回 [整正後]			
						厚さ	各層毎200mに1回 [整正後] ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 [整正後]									厚さ	各層毎200mに1回 [整正後] ただし「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 [整正後]			
																			国基準準拠[R3・R4](3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)の策定)	

撮影箇所一覧表(出来型管理) 新旧対照表

現行 (平成31年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										改正案 (令和8年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										備考 (変更箇所)			
編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要	編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要					
						撮影項目	撮影頻度[時期]									撮影項目	撮影頻度[時期]						
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕										幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は 各層毎1工事に1回 〔修正後〕		国基準準拠[R3・R4](3次元計測技術を用いた出来型管理要領(案)の策定)			
3 土 木 工 事 共 通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 舗 装 工	7	2	アスファルト舗装工(上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-7	3 土 木 工 事 共 通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 舗 装 工	7	2	アスファルト舗装工(上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	3-2-6-7	厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕	厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕	国基準準拠[R3・R4](3次元計測技術を用いた出来型管理要領(案)の策定)
						修正状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕									修正状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕		幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕	幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は 各層毎1工事に1回 〔修正後〕	国基準準拠[R3・R4](3次元計測技術を用いた出来型管理要領(案)の策定)

撮影箇所一覧表(出来型管理) 新旧対照表

現行 (平成31年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										改正案 (令和8年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										備考 (変更箇所)
編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要	編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要		
						撮影項目	撮影頻度[時期]									撮影項目	撮影頻度[時期]			
3	2	6	7	3	アスファルト舗装工 (上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-7	3	2	6	7	3	アスファルト舗装工 (上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	3-2-6-7		
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕									整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕			
						厚さ	1,000㎡に1回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースカナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースカナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕									厚さ	1,000㎡に1回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要 ただし「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕			
					幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースカナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースカナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕								幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕			国基準準拠[R3・R4](3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)の策定)		

撮影箇所一覧表(出来型管理) 新旧対照表

現行 (平成31年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										改正案 (令和8年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										備考 (変更箇所)
編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要	編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要		
						撮影項目	撮影頻度[時期]									撮影項目	撮影頻度[時期]			
3	2	6	7	4	アスファルト舗装工(加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-7	3	2	6	7	4	アスファルト舗装工(加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	3-2-6-7		
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕									整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕			
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕									幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕			国基準準拠[R3・R4](3次元計測技術を用いた出来型管理要領(案)の策定)
3	2	6	7	5	アスファルト舗装工(基層工)	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-7	3	2	6	7	5	アスファルト舗装工(基層工)	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	3-2-6-7		
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕									タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕			
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕									幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕			国基準準拠[R3・R4](3次元計測技術を用いた出来型管理要領(案)の策定)
3	2	6	7	6	アスファルト舗装工(表層工)	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-7	3	2	6	7	6	アスファルト舗装工(表層工)	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	3-2-6-7		
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕									タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕			
						平坦性	1工事に1回〔実施中〕									平坦性	1工事に1回〔実施中〕			

撮影箇所一覧表(出来型管理) 新旧対照表

現行 (平成31年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										改正案 (令和8年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										備考 (変更箇所)
編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要	編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要		
						撮影項目	撮影頻度[時期]									撮影項目	撮影頻度[時期]			
3	2	6	8	1	半たわみ性舗装工(下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-8	3	2	6	8	1	半たわみ性舗装工(下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	3-2-6-8		
						修正状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕									修正状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕			
						厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕									厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕 ただし「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕			
					幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕								幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕		国基準準拠[R3][R4](3次元計測技術を用いた出来高管理要領(案))			

撮影箇所一覧表(出来型管理) 新旧対照表

現行 (平成31年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										改正案 (令和8年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										備考 (変更箇所)
編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要	編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要		
						撮影項目	撮影頻度[時期]									撮影項目	撮影頻度[時期]			
3	2	6	8	2	半たわみ性舗装工(上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-8	3	2	6	8	2	半たわみ性舗装工(上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	3-2-6-8		
						修正状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕									修正状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕			
						厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースカナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースカナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕									厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕 ただし「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕			
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースカナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースカナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕									幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕			

撮影箇所一覧表(出来型管理) 新旧対照表

現行 (平成31年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										改正案 (令和8年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										備考 (変更箇所)
編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要	編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要		
						撮影項目	撮影頻度[時期]									撮影項目	撮影頻度[時期]			
3	2	6	8	4	半たわみ性舗装工(加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-8	3	2	6	8	4	半たわみ性舗装工(加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	3-2-6-8		
						平整状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕									平整状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕			
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕									幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕			
3	2	6	8	5	半たわみ性舗装工(基層工)	平整状況	400mに1回 〔修正後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-8	3	2	6	8	5	半たわみ性舗装工(基層工)	平整状況	400mに1回 〔修正後〕	3-2-6-8		
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕									タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕			
3	2	6	8	6	半たわみ性舗装工(表層工)	平整状況	400mに1回 〔修正後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-8	3	2	6	8	6	半たわみ性舗装工(表層工)	平整状況	400mに1回 〔修正後〕	3-2-6-8		
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕									タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕			
						浸透性ミルク注入状況	400mに1回 〔注入時〕									浸透性ミルク注入状況	400mに1回 〔注入時〕			
						平坦性	1工事1回 〔実施中〕									平坦性	1工事1回 〔実施中〕			

撮影箇所一覧表(出来型管理) 新旧対照表

現行 (平成31年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										改正案 (令和8年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										備考 (変更箇所)
編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要	編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要		
						撮影項目	撮影頻度[時期]									撮影項目	撮影頻度[時期]			
3	2	6	9	1	排水性舗装工 (下層路盤工)	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-9	3	2	6	9	1	排水性舗装工 (下層路盤工)	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	3-2-6-9		
						転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕									転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕			
						厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕									厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕 ただし「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕			
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕									幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕			

撮影箇所一覧表(出来型管理) 新旧対照表

現行 (平成31年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										改正案 (令和8年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										備考 (変更箇所)
編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要	編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要		
						撮影項目	撮影頻度[時期]									撮影項目	撮影頻度[時期]			
3	2	6	9	2	排水性舗装工 (上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-9	3	2	6	9	2	排水性舗装工 (上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	3-2-6-9		
						修正状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕									修正状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕			
						厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースカナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースカナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕									厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕 ただし「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕			
					幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースカナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースカナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕							幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕		国基準準拠 [R3][R4](3次元計測技術を用いた出来高管理要領(案))				

撮影箇所一覧表(出来型管理) 新旧対照表

現行 (平成31年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										改正案 (令和8年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										備考 (変更箇所)
編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要	編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要		
						撮影項目	撮影頻度[時期]									撮影項目	撮影頻度[時期]			
3	2	6	9	3	排水性舗装工 (上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-9	3	2	6	9	3	排水性舗装工 (上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	3-2-6-9		
						修正状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕									修正状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕			
						厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザーキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザーキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕									厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要 ただし「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理するによる場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕			
					幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザーキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザーキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕								幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は 各層毎1工事に1回 〔修正後〕			国基準準拠 [R3][R4](3次元計測技術を用いた出来高管理要領(案)) アンダーライン追加		
																				国基準準拠 [R3][R4](3次元計測技術を用いた出来高管理要領(案))

撮影箇所一覧表(出来型管理) 新旧対照表

現行 (平成31年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										改正案 (令和8年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										備考 (変更箇所)
編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要	編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要		
						撮影項目	撮影頻度[時期]									撮影項目	撮影頻度[時期]			
3	2	6	9	4	排水性舗装工 (加熱アスファルト 安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-9	3	2	6	9	4	排水性舗装工 (加熱アスファルト 安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	3-2-6-9		
						修正状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕									修正状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕			
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし、「TS等光波方式を用 いた出来形管理要領(舗装工 事編)(案)」、「地上型レー ザースキャナーを用いた出来 形管理要領(舗装工事編) (案)」、「地上移動体搭載型 レーザースキャナーを用いた 出来形管理要領(舗装工事 編)(案)」、「TS(ノンプリズム 方式)を用いた出来形管理要 領(舗装工事編)(案)」による 場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕									幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし「3次元計測技術を用 いた出来形管理要領(案)」に よる場合は 各層毎1工事に1回 〔修正後〕			
3	2	6	9	5	排水性舗装工 (基層工)	修正状況	400mに1回 〔修正後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-9	3	2	6	9	5	排水性舗装工 (基層工)	修正状況	400mに1回 〔修正後〕	3-2-6-9		
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕									タックコート プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕			
						修正状況	400mに1回 〔修正後〕									修正状況	400mに1回 〔修正後〕			
3	2	6	9	6	排水性舗装工 (表層工)	修正状況	400mに1回 〔修正後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-9	3	2	6	9	6	排水性舗装工 (表層工)	修正状況	400mに1回 〔修正後〕	3-2-6-9		
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕									タックコート プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕			
						平坦性	1工事に1回 〔実施中〕									平坦性	1工事に1回 〔実施中〕			

撮影箇所一覧表(出来型管理) 新旧対照表

現行 (平成31年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										改正案 (令和8年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										備考 (変更箇所)
編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要	編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要		
						撮影項目	撮影頻度[時期]									撮影項目	撮影頻度[時期]			
3	2	6	10	1	透水性舗装工 路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-10	3	2	6	10	1	透水性舗装工 路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	3-2-6-10		
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕									整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕			
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースカナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースカナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕									厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ただし「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕			
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースカナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースカナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕									幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕			
3	2	6	10	2	透水性舗装工 表層工	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-10	3	2	6	10	2	透水性舗装工 表層工	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	3-2-6-10		
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕									タックコート プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕			
						平坦性	1工事に1回 〔実施中〕									平坦性	1工事に1回 〔実施中〕			

撮影箇所一覧表(出来型管理) 新旧対照表

現行 (平成31年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										改正案 (令和8年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										備考 (変更箇所)
編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要	編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要		
						撮影項目	撮影頻度[時期]									撮影項目	撮影頻度[時期]			
3	2	6	11	1	グースアスファルト舗装工 (加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-11	3	2	6	11	1	グースアスファルト舗装工 (加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	3-2-6-11		
						修正状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕									修正状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕			
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕									幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕			
3	2	6	11	2	グースアスファルト舗装工 (基層工)	修正状況	400mに1回 〔修正後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-11	3	2	6	11	2	グースアスファルト舗装工 (基層工)	修正状況	400mに1回 〔修正後〕	3-2-6-11		
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕									タックコート プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕			
3	2	6	11	3	グースアスファルト舗装工 (表層工)	修正状況	400mに1回 〔修正後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-11	3	2	6	11	3	グースアスファルト舗装工 (表層工)	修正状況	400mに1回 〔修正後〕	3-2-6-11		
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕									タックコート プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕			
						平坦性	1工事に1回 〔実施中〕									平坦性	1工事に1回 〔実施中〕			

撮影箇所一覧表(出来型管理) 新旧対照表

現行 (平成31年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										改正案 (令和8年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										備考 (変更箇所)
編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		提出頻度	摘要	編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要		
						撮影項目	撮影頻度[時期]									撮影項目	撮影頻度[時期]			
3	2	6	12	1	コンクリート舗装工 (下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-12	3	2	6	12	1	コンクリート舗装工 (下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	3-2-6-12		
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕									整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕			
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースカナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースカナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕									厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ただし「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕			
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースカナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースカナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕									幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕			

撮影箇所一覧表(出来型管理) 新旧対照表

現行 (平成31年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										改正案 (令和8年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										備考 (変更箇所)
編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要	編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要		
						撮影項目	撮影頻度[時期]									撮影項目	撮影頻度[時期]			
3	2	6	12	2	コンクリート舗装工(粒度調整路盤工)	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-12	3	2	6	12	2	コンクリート舗装工(粒度調整路盤工)	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	3-2-6-12		
						転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕									転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕			
						厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕									厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕 ただし「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕			
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕									幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕			

撮影箇所一覧表(出来型管理) 新旧対照表

現行 (平成31年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										改正案 (令和8年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										備考 (変更箇所)
編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要	編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要		
						撮影項目	撮影頻度[時期]									撮影項目	撮影頻度[時期]			
3	2	6	12	4	コンクリート舗装工(アスファルト中間層)	修正状況	400mに1回 〔修正後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-12	3	2	6	12	4	コンクリート舗装工(アスファルト中間層)	修正状況	400mに1回 〔修正後〕	3-2-6-12		
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕									タックコート、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕			
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕									幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕			
3	2	6	12	5	コンクリート舗装工(コンクリート舗装版工)	石粉、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-12	3	2	6	12	5	コンクリート舗装工(コンクリート舗装版工)	石粉、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	3-2-6-12		
						スリップバー、タイバー寸法、位置	80mに1回 〔据付後〕									スリップバー、タイバー寸法、位置	80mに1回 〔据付後〕			
						鉄網寸法 位置	80mに1回 〔据付後〕									鉄網寸法 位置	80mに1回 〔据付後〕			
						平坦性	1工事に1回〔実施中〕									平坦性	1工事に1回 〔実施中〕			
						厚さ	各層毎200mに1回 〔型枠据付後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕									厚さ	各層毎200mに1回 〔型枠据付後〕 ただし「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕			
目地段差	1工事に1回	目地段差	1工事に1回																	

撮影箇所一覧表(出来型管理) 新旧対照表

現行 (平成31年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										改正案 (令和8年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										備考 (変更箇所)
編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		提出頻度	摘要	編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要		
						撮影項目	撮影頻度[時期]									撮影項目	撮影頻度[時期]			
3	2	6	12	7	コンクリート舗装工(転圧コンクリート版工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-12	3	2	6	12	7	コンクリート舗装工(転圧コンクリート版工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	3-2-6-12		
						校正状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕									校正状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕			
						厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕									厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕 ただし「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕			
					幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕								幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕					

撮影箇所一覧表(出来型管理) 新旧対照表

現行 (平成31年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										改正案 (令和8年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										備考 (変更箇所)
編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要	編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要		
						撮影項目	撮影頻度[時期]									撮影項目	撮影頻度[時期]			
3	2	6	12	8	コンクリート舗装工(転圧コンクリート版工)セメント(石灰・瀝青)安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-12	3	2	6	12	8	コンクリート舗装工(転圧コンクリート版工)セメント(石灰・瀝青)安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	3-2-6-12		
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕									整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕			
						厚さ	1,000㎡に1回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザーキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザーキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕									厚さ	1,000㎡に1回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要 ただし「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕			
					幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザーキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザーキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕								幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕			国基準準拠[R3][R4](3次元計測技術を用いた出来高管理要領(案))		

撮影箇所一覧表(出来型管理) 新旧対照表

現行 (平成31年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										改正案 (令和8年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										備考 (変更箇所)
編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要	編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要		
						撮影項目	撮影頻度[時期]									撮影項目	撮影頻度[時期]			
3	2	6	12	9	コンクリート舗装工(転圧コンクリート版工)アスファルト中間層	修正状況	400mに1回 [修正後]	代表箇所 各1枚	3-2-6-12	3	2	6	12	9	コンクリート舗装工(転圧コンクリート版工)アスファルト中間層	修正状況	400mに1回 [修正後]	3-2-6-12		
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 [散布時]									タックコート、プライムコート	各層毎に1回 [散布時]			
						幅	各層毎80mに1回 [修正後] ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 [修正後]									幅	各層毎80mに1回 [修正後] ただし「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 [修正後]			国基準準拠[R3][R4](3次元計測技術を用いた出来高管理要領(案))
3	2	6	12	10	コンクリート舗装工(転圧コンクリート版工)	敷均し厚さ	400mに1回 [施工中]	代表箇所 各1枚	3-2-6-12	3	2	6	12	10	コンクリート舗装工(転圧コンクリート版工)	敷均し厚さ	400mに1回 [施工中]	3-2-6-12		
						転圧状況										転圧状況				
						厚さ	各層毎200mに1回 [型枠据付後] ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 [修正後]									厚さ	各層毎200mに1回 [型枠据付後] ただし「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 [修正後]			国基準準拠[R3][R4](3次元計測技術を用いた出来高管理要領(案))
	平坦性	1工事に1回 [実施中]		平坦性	1工事に1回 [実施中]															

撮影箇所一覧表(出来型管理) 新旧対照表

現行 (平成31年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										改正案 (令和8年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										備考 (変更箇所)
編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		提出頻度	摘要	編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要		
						撮影項目	撮影頻度[時期]									撮影項目	撮影頻度[時期]			
3	2	6	12	11	コンクリート舗装工(連続鉄筋コンクリート舗装工)	石粉、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-12	3	2	6	12	11	コンクリート舗装工(連続鉄筋コンクリート舗装工)	石粉 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	3-2-6-12		
						鉄筋寸法、位置	80mに1回 〔据付後〕									鉄筋寸法 位置	80mに1回 〔据付後〕			
						横膨張目地部 ダウエルバー 寸法、位置	1施工箇所に1回 〔据付後〕									横膨張目地部 ダウエルバー 寸法、位置	1施工箇所に1回 〔据付後〕			
						縦そり突合せ 目地部・縦そりダミー 目地部タイバー寸 法、位置	80mに1回 〔据付後〕									縦そり突合せ 目地部・縦そりダミー 目地部タイバー寸 法、位置	80mに1回 〔据付後〕			
						平坦性	1工事に1回〔実施中〕									平坦性	1工事に1回〔実施中〕			
						厚さ	各層毎200mに1回 〔型枠据付後〕 〔スリップフォーム工法の 場合は打設前後〕 ただし、「TS等光波方式を用 いた出来形管理要領(舗装工 事編)(案)」、「地上型レー ザーキャナーを用いた出来 形管理要領(舗装工事編) (案)」、「地上移動体搭載型 レーザーキャナーを用いた 出来形管理要領(舗装工事 編)(案)」、「TS(ノンプリズ ム方式)を用いた出来形管理 要領(舗装工事編)(案)」により 「厚さあるいは標高較差」を管 理する場合は各層毎1工事に 1回 〔修正後〕									厚さ	各層毎200mに1回 〔型枠据付後〕 〔スリップフォーム工法の場 合は打設前後〕 ただし「3次元計測技術を用 いた出来形管理要領(案)」に より「厚さあるいは標高較差」 を管理する場合は 各層毎1工事に1回 〔修正後〕			国基準準拠 [R3][R4](3 次元計測技 術を用いた 出来高管理 要領(案))
目地段差	1工事に1回	目地段差	1工事に1回																	
3	2	6	13	1	薄層カラー舗装工(下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-13	3	2	6	13	1	薄層カラー舗装工(下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	3-2-6-13		
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕									整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕			
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕									厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕			
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用 いた出来形管理要領(舗装工 事編)(案)」による場合は各 層毎1工事に1回 〔整正後〕									幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし「3次元計測技術を用 いた出来形管理要領(案)」に よる場合は 各層毎1工事に1回 〔整正後〕			国基準準拠 [R3][R4](3 次元計測技 術を用いた 出来高管理 要領(案))

撮影箇所一覧表(出来型管理) 新旧対照表

現行 (平成31年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										改正案 (令和8年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										備考 (変更箇所)			
編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要	編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要					
						撮影項目	撮影頻度[時期]									撮影項目	撮影頻度[時期]						
3	2	6	13	2	薄層カラー舗装工(上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-13	3	2	6	13	2	薄層カラー舗装工(上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	3-2-6-13	3	薄層カラー舗装工(上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	国基準準拠 [R3][R4](3次元計測技術を用いた出来高管理要領(案))
						転圧状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕									転圧状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕						
						厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕									厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕						
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕									幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕						
3	2	6	13	3	薄層カラー舗装工(上層路盤工)セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-13	3	2	6	13	3	薄層カラー舗装工(上層路盤工)セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	3-2-6-13	3	薄層カラー舗装工(上層路盤工)セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	国基準準拠 [R3][R4](3次元計測技術を用いた出来高管理要領(案))
						転圧状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕									転圧状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕						
						厚さ	1,000㎡に1回 〔修正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要									厚さ	1,000㎡に1回 〔修正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要						
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕									幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕						
3	2	6	13	4	薄層カラー舗装工(加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-13	3	2	6	13	4	薄層カラー舗装工(加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	3-2-6-13	3	薄層カラー舗装工(加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	国基準準拠 [R3][R4](3次元計測技術を用いた出来高管理要領(案))
						転圧状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕									転圧状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕						
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕									幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕						

撮影箇所一覧表(出来型管理) 新旧対照表

現行 (平成31年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										改正案 (令和8年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										備考 (変更箇所)
編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要	編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要		
						撮影項目	撮影頻度[時期]									撮影項目	撮影頻度[時期]			
3	2	6	13	5	薄層カラー舗装工(基層工)	修正状況	400mに1回 〔修正後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-13	3	2	6	13	5	薄層カラー舗装工(基層工)	修正状況	400mに1回 〔修正後〕	3-2-6-13		
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕									タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕			
						厚さ	1,000㎡に1回 〔修正後〕									厚さ	1,000㎡に1回 〔修正後〕			
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕									幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕			
3	2	6	14	1	ブロック舗装工(下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-14	3	2	6	14	1	ブロック舗装工(下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	3-2-6-14		
						修正状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕									修正状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕			
						厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕									厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕			
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕									幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕			
3	2	6	14	2	ブロック舗装工(上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-14	3	2	6	14	2	ブロック舗装工(上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	3-2-6-14		
						修正状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕									修正状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕			
						厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕									厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕			
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕									幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕			

撮影箇所一覧表(出来型管理) 新旧対照表

現行 (平成31年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										改正案 (令和8年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										備考 (変更箇所)							
編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要	編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要									
						撮影項目	撮影頻度[時期]									撮影項目	撮影頻度[時期]										
3	2	6	14	3	ブロック舗装工 (上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-14	3	2	6	14	3	ブロック舗装工 (上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	3-2-6-14	3	2	6	14	3	ブロック舗装工 (上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	国基準準拠 [R3][R4](3次元計測技術を用いた出来高管理要領(案))
						転圧状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕									転圧状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕										
						厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要									厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要										
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕									幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕										
3	2	6	14	4	ブロック舗装工 (加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-14	3	2	6	14	4	ブロック舗装工 (加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	3-2-6-14	3	2	6	14	4	ブロック舗装工 (加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	国基準準拠 [R3][R4](3次元計測技術を用いた出来高管理要領(案))
						転圧状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕									転圧状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕										
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕									幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕										
3	2	6	14	5	ブロック舗装工 (基層工)	修正状況	400mに1回 〔修正後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-14	3	2	6	14	5	ブロック舗装工 (基層工)	修正状況	400mに1回 〔修正後〕	3-2-6-14	3	2	6	14	5	ブロック舗装工 (基層工)	修正状況	400mに1回 〔修正後〕	
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕									タックコート プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕										
3	2	6	15		路面切削工	幅 厚さ(基準高)	各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-15	3	2	6	15		路面切削工	幅 厚さ(基準高)	施工箇所に1回 〔施工後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕	3-2-6-15	3	2	6	15		路面切削工	幅 厚さ(基準高)	施工箇所に1回 〔施工後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕	国基準準拠 [R3][R4](3次元計測技術を用いた出来高管理要領(案)) 撮影頻度修正

撮影箇所一覧表(出来型管理) 新旧対照表

現行 (平成31年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)									改正案 (令和8年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)									備考 (変更箇所)	
編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要	編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]									撮影項目	撮影頻度[時期]		
3	2	6	16		舗装打換え工	幅延長 厚さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-16	3	2	6	16		舗装打換え工	幅延長 厚さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	3-2-6-16	
3	2	6	17		オーバーレイ工	平坦性	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-17	3	2	6	17		オーバーレイ工	平坦性	1施工箇所に1回 〔施工後〕	3-2-6-17	
						タックコート	各層毎に1回 〔散布時〕									タックコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						整正状況	400mに1回 〔施工後〕									整正状況	400mに1回 〔施工後〕		
3	2	7	2		路床安定処理工	施工厚さ 幅	40mに1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-7-2	3	2	7	2		路床安定処理工	施工厚さ 幅	40mに1回 〔施工後〕	3-2-7-2	
3	2	7	3		置換工	置換厚さ 幅	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-7-3	3	2	7	3		置換工	置換厚さ 幅	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	3-2-7-3	
3	2	7	5		パイルネット工	厚さ 幅	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-7-5	3	2	7	5		パイルネット工	厚さ 幅	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	3-2-7-5	
3	2	7	6		サンドマット工	施工厚さ 幅	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-7-6	3	2	7	6		サンドマット工	施工厚さ 幅	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	3-2-7-6	

撮影箇所一覧表(出来型管理) 新旧対照表

現行 (平成31年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										改正案 (令和8年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										備考 (変更箇所)
編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要	編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要		
						撮影項目	撮影頻度[時期]									撮影項目	撮影頻度[時期]			
3	2	7	7	8	パーチカルドレーン工 (サンドドレーン工)(ペーパードレーン工)(袋詰式サンドドレーン工) 締固め改良工 (サンドコンパクションパイル工)	打込長さ 出来ばえ	200㎡又は1施工箇所に1回 〔打込み前後〕	代表箇所 各1枚	3-2-7-7 3-2-7-8	3	2	7	7	8	パーチカルドレーン工 (サンドドレーン工)(ペーパードレーン工)(袋詰式サンドドレーン工) 締固め改良工 (サンドコンパクションパイル工)	打込長さ 出来ばえ	200㎡又は1施工箇所に1回 〔打込み前後〕	3-2-7-7 3-2-7-8		
						杭径 位置・間隔	200㎡又は1施工箇所に1回 〔打込後〕									杭径 位置・間隔	200㎡又は1施工箇所に1回 〔打込後〕			
						砂の投入量	全数量 〔打込前後〕									砂の投入量	全数量 〔打込前後〕			
3	2	7	9	1	固結工 (粉末噴射攪拌工) (高圧噴射攪拌工) (スラリー攪拌工) (生石灰パイル工)	位置・間隔 杭径	1施工箇所に1回 〔打込後〕	代表箇所 各1枚	3-2-7-9	3	2	7	9	1	固結工 (粉末噴射攪拌工) (高圧噴射攪拌工) (スラリー攪拌工) (生石灰パイル工)	位置・間隔 杭径	1施工箇所に1回 〔打込後〕	3-2-7-9		
						深度	1施工箇所に1回 〔打込前後〕									深度	1施工箇所に1回 〔打込前後〕			
					(記載なし)				3	2	7	9	2	固結工 (中層混合処理)	施工厚さ 幅	1,000㎡～4,000㎡につき1回、又は施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1回。 〔施工厚さ 施工中〕 〔幅 施工後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により出来形管理資料を提出する場合は、出来形管理に関する写真管理項目を省略できる。	3-2-7-9	国基準準拠 [R2/R6/R7] (諸基準類の追加・整合)		
3	2	10	5	1	土留・仮締切工 (H鋼杭) (鋼矢板)	変位 根入長	40m又は1施工箇所に1回 〔打込前〕	代表箇所 各1枚	3-2-10-5	3	2	10	5	1	土留・仮締切工 (H鋼杭) (鋼矢板)	変位 根入長	40m又は1施工箇所に1回 〔打込前〕	3-2-10-5		
						数量	全数量 〔打込後〕									数量	全数量 〔打込後〕			

撮影箇所一覧表(出来型管理) 新旧対照表

現行 (平成31年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										改正案 (令和8年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										備考 (変更箇所)
編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要	編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要		
						撮影項目	撮影頻度[時期]									撮影項目	撮影頻度[時期]			
3	2	10	5	2	土留・仮締切工 (アンカー工)	削孔深さ	1施工箇所に1回 〔削孔後〕	代表箇所 各1枚	3-2-10-5	3	2	10	5	2	土留・仮締切工 (アンカー工)	削孔深さ	1施工箇所に1回 〔削孔後〕	3-2-10-5		
						配置誤差	1施工箇所に1回 〔施工後〕									配置誤差	1施工箇所に1回 〔施工後〕			
3	2	10	5	3	土留・仮締切工 (連節ブロック張り 工)	法長	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕 ただし、根入部は40mに1回	代表箇所 各1枚	3-2-10-5	3	2	10	5	3	土留・仮締切工 (連節ブロック張り 工)	法長	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕 ただし、根入部は40mに1回	3-2-10-5		
3	2	10	5	4	土留・仮締切工 (締切盛土)	天端幅 法長	250m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-10-5	3	2	10	5	4	土留・仮締切工 (締切盛土)	天端幅 法長	250m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	3-2-10-5		
3	2	10	5	5	土留・仮締切工 (中詰盛土)	出来ばえ	250m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-10-5	3	2	10	5	5	土留・仮締切工 (中詰盛土)	出来ばえ	250m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	3-2-10-5		
3	2	10	9		地中連続壁工 (壁式)	連壁の長さ 変位	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-10-9	3	2	10	9		地中連続壁工 (壁式)	連壁の長さ 変位	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	3-2-10-9		
3	2	10	10		地中連続壁工 (柱列式)	連壁の長さ 変位	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-10-10	3	2	10	10		地中連続壁工 (柱列式)	連壁の長さ 変位	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	3-2-10-10		

撮影箇所一覧表(出来型管理) 新旧対照表

現行 (平成31年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)									改正案 (令和8年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)									備考 (変更箇所)	
編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要	編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]									撮影項目	撮影頻度[時期]		
3	2	10	22		法面吹付工		第3編2-14-3吹付工に準ずる		3-2-10-22	3	2	10	22		法面吹付工		第3編2-14-3吹付工に準ずる	3-2-10-22	
3	2	12	1	1	鋳造費 (金属支承工)	製作状況	適宜 〔製作中〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-1	3	2	12	1	1	鋳造費 (金属支承工)	製作状況	適宜 〔製作中〕	3-2-12-1	
3	2	12	1	2	鋳造費 (大型ゴム支承工)	製作状況	適宜 〔製作中〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-1	3	2	12	1	2	鋳造費 (大型ゴム支承工)	製作状況	適宜 〔製作中〕	3-2-12-1	
3	2	12	1	3	仮設材製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-1	3	2	12	1	3	仮設材製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	3-2-12-1	
						製作状況	適宜 〔製作中〕									製作状況	適宜 〔製作中〕		
3	2	12	1	4	刃口金物製作工	刃口高さ 外周長	1施工箇所に1回 〔仮組立時〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-1	3	2	12	1	4	刃口金物製作工	刃口高さ 外周長	1施工箇所に1回 〔仮組立時〕	3-2-12-1	
3	2	12	3	1	桁製作工(仮組立による検査を実施する場合) (シミュレーション 仮組立検査を行う 場合)	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-3 ※シミュレーション 仮組立検査の 場合は仮組立寸 法を省略	3	2	12	3	1	桁製作工(仮組立による検査を実施する場合) (シミュレーション 仮組立検査を行う 場合)	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	3-2-12-3	
						製作状況	適宜 〔製作中〕									製作状況	適宜 〔製作中〕		
						仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1橋に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕									仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1橋に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕		

撮影箇所一覧表(出来型管理) 新旧対照表

現行 (平成31年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										改正案 (令和8年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										備考 (変更箇所)
編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要	編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要		
						撮影項目	撮影頻度[時期]									撮影項目	撮影頻度[時期]			
3	2	12	3	2	桁製作工(仮組立検査を実施しない場合)	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-3	3	2	12	3	2	桁製作工(仮組立検査を実施しない場合)	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	3-2-12-3		
						製作状況	適宜 〔製作中〕									製作状況	適宜 〔製作中〕			
3	2	12	3	3	桁製作工(鋼製堰堤製作工(仮組立時))	仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1基に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-3	3	2	12	3	3	桁製作工(鋼製堰堤製作工(仮組立時))	仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1基に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕	3-2-12-3		
3	2	12	4		検査路製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-4	3	2	12	4		検査路製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	3-2-12-4		
						製作状況	適宜 〔製作中〕									製作状況	適宜 〔製作中〕			
3	2	12	5		鋼製伸縮継手製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-5	3	2	12	5		鋼製伸縮継手製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	3-2-12-5		
						製作状況	適宜 〔製作中〕									製作状況	適宜 〔製作中〕			
						仮組立寸法	1橋に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕									仮組立寸法	1橋に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕			
3	2	12	6		落橋防止装置製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-6	3	2	12	6		落橋防止装置製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	3-2-12-6		
						製作状況	適宜 〔製作中〕									製作状況	適宜 〔製作中〕			
3	2	12	7		橋梁用防護柵製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-7	3	2	12	7		橋梁用防護柵製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	3-2-12-7		
						製作状況	適宜 〔製作中〕									製作状況	適宜 〔製作中〕			

撮影箇所一覧表(出来型管理) 新旧対照表

現行 (平成31年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)								改正案 (令和8年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)								備考 (変更箇所)			
編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要	編	章	節	条	枝番	工 種		写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]										撮影項目	撮影頻度[時期]	
3	2	12	8		アンカーフレーム 製作工	仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1橋に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-8	3	2	12	8		アンカーフレーム 製作工	仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1橋に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕	3-2-12-8	
3	2	12	9		プレビーム用桁 製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-9	3	2	12	9		プレビーム用桁 製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	3-2-12-9	
						製作状況	適宜 〔製作中〕									製作状況	適宜 〔製作中〕		
						仮組立寸法	1橋に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕									仮組立寸法	1橋に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕		
3	2	12	10		鋼製排水管製作 工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-10	3	2	12	10		鋼製排水管製作 工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	3-2-12-10	
						製作状況	適宜 〔製作中〕									製作状況	適宜 〔製作中〕		
3	2	12	11		工場塗装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量 〔使用前後〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-11	3	2	12	11		工場塗装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量 〔使用前後〕	3-2-12-11	
						素地調整状況 (塗替)	部材別 〔施工前後〕									素地調整状況 (塗替)	部材別 〔施工前後〕		
						塗装状況	各層毎に1回 〔塗装後〕									塗装状況	各層毎に1回 〔塗装後〕		
3	2	13	1		架設工 (クレーン架設) (ケーブルクレー ン架設) (ケーブルエレク ション架設) (架設桁架設) (送出し架設) (トラベラークレー ン架設)	架設状況	架設工法が変わる毎に1回 〔架設中〕	代表箇所 各1枚	3-2-13-1	3	2	13		架設工 (クレーン架設) (ケーブルクレー ン架設) (ケーブルエレク ション架設) (架設桁架設) (送出し架設) (トラベラークレー ン架設)	架設状況	架設工法が変わる毎に1回 〔架設中〕	3-2-13	国基準準拠 〔R6〕(番号 修正)	

撮影箇所一覧表(出来型管理) 新旧対照表

現行 (平成31年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										改正案 (令和8年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										備考 (変更箇所)
編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要	編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要		
						撮影項目	撮影頻度[時期]									撮影項目	撮影頻度[時期]			
3	2	14	2	1	植生工 (種子散布工) (張芝工) (筋芝工) (市松芝工) (植生シート工、 植生マット工) (植生筋工) (人工張芝工) (植生穴工)	材料使用量	1工事に1回 〔混合前〕	代表箇所 各1枚	3-2-14-2	3	2	14	2	1	植生工 (種子散布工) (張芝工) (筋芝工) (市松芝工) (植生シート工、 植生マット工) (植生筋工) (人工張芝工) (植生穴工)	材料使用量	1工事に1回 〔混合前〕	3-2-14-2		
						土羽土の厚さ	200m又は1施工箇所 に1回 〔施工中〕									土羽土の厚さ	200m又は1施工箇所 に1回 〔施工中〕			
						法長	200m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕									法長	200m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕			
3	2	14	2	2	植生工 (植生基材吹付工) (客土吹付工)	清掃状況	200m又は1施工箇所 に1回 〔清掃後〕	代表箇所 各1枚	3-2-14-2	3	2	14	2	2	植生工 (植生基材吹付工) (客土吹付工)	清掃状況	200m又は1施工箇所 に1回 〔清掃後〕	3-2-14-2		
						ラス鉄網の重ね合せ 寸法	200m又は1施工箇所 に1回 〔吹付前〕									ラス鉄網の重ね合せ 寸法	200m又は1施工箇所 に1回 〔吹付前〕			
						厚さ(検測孔)	200㎡又は1施工箇所 に1回 〔吹付後〕									厚さ(検測孔)	200㎡又は1施工箇所 に1回 〔吹付後〕			
						法長	200m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕									法長	200m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕			
						材料使用量	1工事に1回 〔混合前〕									材料使用量	1工事に1回 〔混合前〕			
3	2	14	3		吹付工 (コンクリート) (モルタル)	清掃状況	200m又は1施工箇所 に1回 〔清掃後〕	代表箇所 各1枚	3-2-14-3	3	2	14	3	吹付工 (コンクリート) (モルタル)	清掃状況	200m又は1施工箇所 に1回 〔清掃後〕	3-2-14-3			
						ラス鉄網の重ね合せ 寸法	200m又は1施工箇所 に1回 〔吹付前〕								ラス鉄網の重ね合せ 寸法	200m又は1施工箇所 に1回 〔吹付前〕				
						法長	200m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕								法長	200m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕				
						厚さ(検測孔)	200㎡又は1施工箇所 に1回 〔吹付後〕								厚さ(検測孔)	200㎡又は1施工箇所 に1回 〔吹付後〕				
3	2	14	4	1	法枠工 (現場打法枠工) (現場吹付法枠工)	法長、 幅、 高さ、 枠中心間隔	200m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-14-4	3	2	14	4	1	法枠工 (現場打法枠工) (現場吹付法枠工)	法長、 幅、 高さ、 枠中心間隔	200m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕	3-2-14-4	国基準準拠 [R2](諸基 準類の追 加)	

撮影箇所一覧表(出来型管理) 新旧対照表

現行 (平成31年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)									改正案 (令和8年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)									備考 (変更箇所)	
編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要	編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]									撮影項目	撮影頻度[時期]		
3	2	14	4	2	法枠工 (プレキャスト法枠工)	法長	200m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-14-4	3	2	14	4	2	法枠工 (プレキャスト法枠工)	法長	200m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕	3-2-14-4	
3	2	14	6		アンカー工	削孔深さ	1施工箇所 に1回 〔削孔後〕	代表箇所 各1枚	3-2-14-6	3	2	14	6		アンカー工	削孔深さ	1施工箇所 に1回 〔削孔後〕	3-2-14-6	
						配置誤差	1施工箇所 に1回 〔施工後〕									配置誤差	1施工箇所 に1回 〔施工後〕		
3	2	15	1		場所打擁壁工	裏込厚さ	120m又は1施工箇所 に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-15-1	3	2	15	1		場所打擁壁工	裏込厚さ	120m又は1施工箇所 に1回 〔施工中〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合 1工事に1回	3-2-15-1	国基準準拠 [R3][R4](3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案))
						厚さ 幅 高さ	200m又は1施工箇所 に1回 〔型枠取外し後〕									厚さ 幅 高さ	200m又は1施工箇所 に1回 〔型枠取り外し後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は1工事に1回 〔型枠取外し後〕		
3	2	15	2		プレキャスト擁壁工	据付状況	200m又は1施工箇所 に1回 〔埋戻し前〕	代表箇所 各1枚	3-2-15-2	3	2	15	2		プレキャスト擁壁工	据付状況	200m又は1施工箇所 に1回 〔埋戻し前〕	3-2-15-2	
3	2	15	3		盛土補強工 (補強土(テールアルメ)壁工法) (多数アンカー式補強土工法) (ジオテキスタイルを用いた補強土工法)	高さ 鉛直度	120m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-15-3	3	2	15	3		盛土補強工 (補強土(テールアルメ)壁工法) (多数アンカー式補強土工法) (ジオテキスタイルを用いた補強土工法)	高さ 鉛直度	120m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕	3-2-15-3	

撮影箇所一覧表(出来型管理) 新旧対照表

現行 (平成31年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										改正案 (令和8年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										備考 (変更箇所)
編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要	編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要		
						撮影項目	撮影頻度[時期]									撮影項目	撮影頻度[時期]			
3	2	15	4		井桁ブロック工	裏込厚さ	120m又は1施工箇所1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-15-4	3	2	15	4		井桁ブロック工	裏込厚さ	120m又は1施工箇所1回 〔施工中〕	3-2-15-4		
						法長 厚さ	200m又は1施工箇所1回 〔施工後〕									法長 厚さ	200m又は1施工箇所1回 〔施工後〕			
3	2	16	1		浚渫船運転工 (ポンプ浚渫船) (グラブ船) (バックホウ浚渫船)	運転状況	1施工箇所1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-16-1	3	2	16	3		浚渫船運転工 (ポンプ浚渫船) (グラブ船) (バックホウ浚渫船)	運転状況	1施工箇所1回 〔施工後〕	3-2-16-3	国基準準拠 [R6](番号 修正)	
3	2	18	1		床版・横組工	幅 厚さ 鉄筋の有効高さ 鉄筋のかぶり 鉄筋間隔	1スパンに1回 〔打設前後〕	代表箇所 各1枚	3-2-18-1	3	2	18	2		床版・横組工	幅 厚さ 鉄筋の有効高さ 鉄筋のかぶり 鉄筋間隔	1スパンに1回 〔打設前後〕	3-2-18-2	国基準準拠 [R6](番号 修正)	
6	1	7	4		護岸付属物工	幅 高さ	1施工箇所1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6-1-7-4	6	1	7	4		護岸付属物工	幅 高さ	1施工箇所1回 〔施工後〕	6-1-7-4		
6	1	10	8		杭出し水制工	径 杭長	1施工箇所1回 〔打込み前〕	代表箇所 各1枚	6-1-10-8	6	1	10	8		杭出し水制工	径 杭長	1施工箇所1回 〔打込み前〕	6-1-10-8		
						幅 方向	1施工箇所1回 〔施工後〕									幅 方向	1施工箇所1回 〔施工後〕			
6	1	13	3		配管工	配管状況	100m又は1施工箇所1回 〔施工後〕	不要	6-1-13-3	6	1	13	3		配管工	配管状況	100m又は1施工箇所1回 〔施工後〕	6-1-13-3		

撮影箇所一覧表(出来型管理) 新旧対照表

現行 (平成31年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)									改正案 (令和8年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)									備考 (変更箇所)									
編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要	編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要								
						撮影項目	撮影頻度[時期]									撮影項目	撮影頻度[時期]										
6	河川編	1	築堤・護岸	13	光ケーブル配管工	4			ハンドホール工	厚さ 幅 高さ	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	不要	6-1-13-4	6	河川編	1	築堤・護岸	13	光ケーブル配管工	4			ハンドホール工	厚さ 幅 高さ	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	6-1-13-4	
6	河川編	3	樋門・樋管	5	樋門・樋管本体工	6	1		函渠工(本体工)	厚さ 幅 内空幅 内空高	1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	6-3-5-6	6	河川編	3	樋門・樋管	5	樋門・樋管本体工	6	1		函渠工(本体工)	厚さ 幅 内空幅 内空高	1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	6-3-5-6	
6	河川編	3	樋門・樋管	5	樋門・樋管本体工	6	2		函渠工 (ヒューム管) (PC管) (コルゲートパイプ) (ダクタイル鋳鉄管)	据付状況	120m又は1施工箇所に1回 〔巻立前〕	不要	6-3-5-6	6	河川編	3	樋門・樋管	5	樋門・樋管本体工	6	2		函渠工 (ヒューム管) (PC管) (コルゲートパイプ) (ダクタイル鋳鉄管)	据付状況	120m又は1施工箇所に1回 〔巻立前〕	6-3-5-6	
6	河川編	3	樋門・樋管	5	樋門・樋管本体工	7			翼壁工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	6-3-5-7	6	河川編	3	樋門・樋管	5	樋門・樋管本体工	7			翼壁工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	6-3-5-7	

撮影箇所一覧表(出来型管理) 新旧対照表

現行 (平成31年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)									改正案 (令和8年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)									備考 (変更箇所)											
編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要	編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要										
						撮影項目	撮影頻度[時期]									撮影項目	撮影頻度[時期]												
6	河川編	3	樋門・樋管	5	樋門・樋管 本体工	8			水叩工	厚さ 幅 高さ	1	施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	6-3-5-8	6	河川編	3	樋門・樋管	5	樋門・樋管 本体工	8			水叩工	厚さ 幅 高さ	1	施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	6-3-5-8	
6	河川編	4	水門	6	水門 本体工	7 8 9 10 11			床版工 堰柱工 門柱工 ゲート操作台工 胸壁工	厚さ 幅 高さ	1	施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	6-4-6-7 6-4-6-8 6-4-6-9 6-4-6-10 6-4-6-11	6	河川編	4	水門	6	水門 本体工	7 8 9 10 11			床版工 堰柱工 門柱工 ゲート操作台工 胸壁工	厚さ 幅 高さ	1	施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	6-4-6-7 6-4-6-8 6-4-6-9 6-4-6-10 6-4-6-11	
6	河川編	4	水門	9	鋼管理橋 上部工	10	1		支承工(鋼製支 承)	支承取付状況	1	スパンに1回 〔取付後〕	代表箇所 各1枚	6-4-9-10	6	河川編	4	水門	9	鋼管理橋 上部工	10	1		支承工 (鋼製支承)	支承取付状況	1	スパンに1回 〔取付後〕	6-4-9-10	
6	河川編	4	水門	9	鋼管理橋 上部工	10	2		支承工(ゴム支 承)	支承取付状況	1	スパンに1回 〔取付後〕	代表箇所 各1枚	6-4-9-10	6	河川編	4	水門	9	鋼管理橋 上部工	10	2		支承工 (ゴム支承)	支承取付状況	1	スパンに1回 〔取付後〕	6-4-9-10	
6	河川編	4	水門	12	橋梁付 属物工 (鋼管理橋)	4			地覆工	地覆の幅 地覆の高さ 有効幅員	1	施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6-4-12-4	6	河川編	4	水門	12	橋梁付 属物工 (鋼管理橋)	4			地覆工	地覆の幅 地覆の高さ 有効幅員	1	施工箇所に1回 〔施工後〕	6-4-12-4	

撮影箇所一覧表(出来型管理) 新旧対照表

現行 (平成31年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										改正案 (令和8年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										備考 (変更箇所)									
編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要	編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要											
						撮影項目	撮影頻度[時期]									撮影項目	撮影頻度[時期]												
6	河川編	4	水門	12	橋梁付属物工 (鋼管理橋)	5	6		橋梁用防護柵工 橋梁用高欄工	幅 高さ	1	施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6-4-12-5 6-4-12-6	6	河川編	4	水門	12	橋梁付属物工 (鋼管理橋)	5	6		橋梁用防護柵工 橋梁用高欄工	幅 高さ	1	施工箇所に1回 〔施工後〕	6-4-12-5 6-4-12-6	
6	河川編	4	水門	12	橋梁付属物工 (鋼管理橋)	7			検査路工	幅 高さ	1	施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6-4-12-7	6	河川編	4	水門	12	橋梁付属物工 (鋼管理橋)	7			検査路工	幅 高さ	1	施工箇所に1回 〔施工後〕	6-4-12-7	
6	河川編	5	堰	6	可動堰本 体工	13	14		閘門工 土砂吐工	厚さ 幅 高さ 延長	1	施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6-5-6-13 6-5-6-14	6	河川編	5	堰	6	可動堰本 体工	13	14		閘門工 土砂吐工	厚さ 幅 高さ 延長	1	施工箇所に1回 〔施工後〕	6-5-6-13 6-5-6-14	
6	河川編	5	堰	7	固定堰本 体工	8	9	10	堰本 体工 水叩工 土砂吐工	厚さ 幅 高さ	1	施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6-5-7-8 6-5-7-9 6-5-7-10	6	河川編	5	堰	7	固定堰本 体工	8	9	10	堰本 体工 水叩工 土砂吐工	厚さ 幅 高さ	1	施工箇所に1回 〔施工後〕	6-5-7-8 6-5-7-9 6-5-7-10	
6	河川編	5	堰	8	魚道本 体工	3			魚道本 体工	厚さ 幅 高さ	200m又は測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6-5-8-3	6	河川編	5	堰	8	魚道本 体工	3			魚道本 体工	厚さ 幅 高さ	200m又は測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6-5-8-3		

撮影箇所一覧表(出来型管理) 新旧対照表

現行 (平成31年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)									改正案 (令和8年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)									備考 (変更箇所)									
編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要	編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要								
						撮影項目	撮影頻度[時期]									撮影項目	撮影頻度[時期]										
6	河川編	5	堰	9	管理橋下部工	2		管理橋橋台工	厚さ 天端幅 (橋軸方向) 敷幅 (橋軸方向) 高さ 胸壁の高さ 天端長 敷長	1	施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6-5-9-2	6	河川編	5	堰	9	管理橋下部工	2		管理橋橋台工	厚さ 天端幅 (橋軸方向) 敷幅 (橋軸方向) 高さ 胸壁の高さ 天端長 敷長	1	施工箇所に1回 〔施工後〕	6-5-9-2	
6	河川編	6	排水機場	4	機場本体工	6		本体工	厚さ 幅 高さ	1	施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6-6-4-6	6	河川編	6	排水機場	4	機場本体工	6		本体工	厚さ 幅 高さ	1	施工箇所に1回 〔施工後〕	6-6-4-6	
6	河川編	6	排水機場	4	機場本体工	7		燃料貯油槽工	厚さ 幅 高さ	1	施工箇所に1回 〔施工後〕	適宜	6-6-4-7	6	河川編	6	排水機場	4	機場本体工	7		燃料貯油槽工	厚さ 幅 高さ	1	施工箇所に1回 〔施工後〕	6-6-4-7	
6	河川編	6	排水機場	5	沈砂池工	7		コンクリート床版工	厚さ 幅 高さ	1	施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6-6-5-7	6	河川編	6	排水機場	5	沈砂池工	7		コンクリート床版工	厚さ 幅 高さ	1	施工箇所に1回 〔施工後〕	6-6-5-7	
6	河川編	7	床止め・床固め	4	床止め工	6	1	本体工(床固め本体工)	天端幅 堤幅 水通し幅	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6-7-4-6	6	河川編	7	床止め・床固め	4	床止め工	6		本体工 (床固め本体工)	天端幅 堤幅 水通し幅	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	6-7-4-6	国基準準拠 [R6](番号 修正)		
6	河川編	7	床止め・床固め	4	床止め工	8	1	水叩工	幅 厚さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6-7-4-8	6	河川編	7	床止め・床固め	4	床止め工	8		水叩工	幅 厚さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	6-7-4-8	国基準準拠 [R6](番号 修正)		

撮影箇所一覧表(出来型管理) 新旧対照表

現行 (平成31年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)									改正案 (令和8年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)									備考 (変更箇所)								
編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		提出頻度	摘要	編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要							
						撮影項目	撮影頻度[時期]									撮影項目	撮影頻度[時期]									
6	河川編	7	床止め・床固め	5	床固め工	6		側壁工	天端幅長さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6-7-5-6	6	河川編	7	床止め・床固め	5	床固め工	6		側壁工	天端幅長さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6-7-5-6	
8	砂防編	1	砂防堰堤	3	工場製作工	4		鋼製堰堤仮設材製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	8-1-3-4	8	砂防編	1	砂防堰堤	3	工場製作工	4		鋼製堰堤仮設材製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	8-1-3-4		
									製作状況	適宜 〔製作中〕												製作状況	適宜 〔製作中〕			
8	砂防編	1	砂防堰堤	8	コンクリート堰堤工	4		コンクリート堰堤本体工	骨材採取製造 コンクリート製造 運搬	月に1回〔施工中〕	各月1枚	8-1-8-4	8	砂防編	1	砂防堰堤	8	コンクリート堰堤工	4		コンクリート堰堤本体工	骨材採取製造 コンクリート製造 運搬	月に1回〔施工中〕	8-1-8-4		
									打継目処理 打込・養生	4リフトに1回 〔施工中〕												代表箇所 各1枚	打継目処理 打込・養生			4リフトに1回 〔施工中〕
									天端幅 堤幅 水通しの幅	測定箇所毎に1回 〔施工後〕												代表箇所 各1枚	天端幅 堤幅 水通しの幅			測定箇所毎に1回 〔施工後〕
8	砂防編	1	砂防堰堤	8	コンクリート堰堤工	6		コンクリート側壁工	天端幅長さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	8-1-8-6	8	砂防編	1	砂防堰堤	8	コンクリート堰堤工	6		コンクリート側壁工	天端幅長さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	8-1-8-6	
8	砂防編	1	砂防堰堤	8	コンクリート堰堤工	8		水叩工	幅 厚さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	8-1-8-8	8	砂防編	1	砂防堰堤	8	コンクリート堰堤工	8		水叩工	幅 厚さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	8-1-8-8	

撮影箇所一覧表(出来型管理) 新旧対照表

現行 (平成31年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										改正案 (令和8年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										備考 (変更箇所)
編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要	編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要		
						撮影項目	撮影頻度[時期]									撮影項目	撮影頻度[時期]			
8	1	9	5	1	鋼製堰堤本体工 (不透過型)	長さ 幅 下流側倒れ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	8-1-9-5	8	1	9	5	1	鋼製堰堤本体工 (不透過型)	長さ 幅 下流側倒れ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	8-1-9-5		
8	1	9	5	2	鋼製堰堤本体工 (透過型)	堤長 堤幅 高さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	8-1-9-5	8	1	9	5	2	鋼製堰堤本体工 (透過型)	堤長 堤幅 高さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	8-1-9-5		
8	1	9	6		鋼製側壁工	長さ 幅 下流側倒れ 高さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	8-1-9-6	8	1	9	6		鋼製側壁工	長さ 幅 下流側倒れ 高さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	8-1-9-6		
8	2	5	8		魚道工	幅 高さ 厚さ	200m又は測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	8-2-5-8	8	2	5	8		魚道工	厚さ 幅 高さ	200m又は測定箇所毎に1回 〔施工後〕	8-2-5-8		
8	3	6	4		山腹明暗渠工	厚さ 幅 高さ 深さ	120m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	不要	8-3-6-4	8	3	6	4		山腹明暗渠工	厚さ 幅 高さ 深さ	120m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	8-3-6-4		
8	3	7	4		集排水ボーリング 工	削孔深さ 配置誤差	1施工箇所に1回 〔施工後〕	不要	8-3-7-4	8	3	7	4		集排水ボーリング 工	削孔深さ 配置誤差	1施工箇所に1回 〔施工後〕	8-3-7-4		
8	3	7	5		集水井工	偏心量 長さ 巻立て幅 巻立て厚さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	不要	8-3-7-5	8	3	7	5		集水井工	偏心量 長さ 巻立て幅 巻立て厚さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	8-3-7-5		

撮影箇所一覧表(出来型管理) 新旧対照表

現行 (平成31年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										改正案 (令和8年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										備考 (変更箇所)
編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		提出頻度	摘要	編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要		
						撮影項目	撮影頻度[時期]									撮影項目	撮影頻度[時期]			
8	3	9	6		合成杭工	偏心量	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	8-3-9-6	8	3	9	6		合成杭工	偏心量	1施工箇所に1回 〔施工後〕	8-3-9-6	誤字修正	
						数量	全数量 〔打込後〕									数量	全数量 〔打込後〕			
10	1	3	2	1	遮音壁支柱製作工	部材長	1施工箇所に1回 〔製作後〕	代表箇所 各1枚	10-1-3-2	10	1	3	2	1	遮音壁支柱製作工	部材長	1施工箇所に1回 〔製作後〕	10-1-3-2		
10	1	9	6		場所打函渠工	厚さ 幅(内空) 高さ	100m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	10-1-9-6	10	1	9	6		場所打函渠工	厚さ 幅(内空) 高さ	100m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	10-1-9-6		
10	1	11	4		落石防止網工	幅	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	10-1-11-4	10	1	11	4		落石防止網工	幅	1施工箇所に1回 〔施工後〕	10-1-11-4		
10	1	11	5		落石防護柵工	高さ	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	10-1-11-5	10	1	11	5		落石防護柵工	高さ	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	10-1-11-5		
10	1	11	6		防雪柵工	高さ 基礎幅 基礎高さ	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	10-1-11-6	10	1	11	6		防雪柵工	高さ 基礎幅 基礎高さ	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	10-1-11-6		

撮影箇所一覧表(出来型管理) 新旧対照表

現行 (平成31年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)									改正案 (令和8年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)									備考 (変更箇所)	
編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要	編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]									撮影項目	撮影頻度[時期]		
10	1	11	7		雪崩予防柵工	高さ 基礎幅 基礎高さ アンカー長	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	10-1-11-7	10	1	11	7		雪崩予防柵工	高さ 基礎幅 基礎高さ アンカー長	1施工箇所に1回 〔施工後〕	10-1-11-7	
10	1	12	4		遮音壁基礎工	幅 高さ	基礎タイプ毎5箇所に1回(施 工前は必要に応じて)〔施工 前後〕	適宜	10-1-12-4	10	1	12	4		遮音壁基礎工	幅 高さ	基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて) 〔施工前後〕	10-1-12-4	
10	1	12	5		遮音壁本体工	支柱間隔 支柱ずれ 支柱倒れ 高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	10-1-12-5	10	1	12	5		遮音壁本体工	支柱間隔 支柱ずれ 支柱倒れ 高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	10-1-12-5	
10	2	4			歩道路盤工 取合舗装路盤工 路肩舗装路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	10-2-4	10	2	4			歩道路盤工 取合舗装路盤工 路肩舗装路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	10-2-4	
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕									整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕									厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕									幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		
10	2	4			歩道舗装工 取合舗装工 路肩舗装工 表層工	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	10-2-4	10	2	4			歩道舗装工 取合舗装工 路肩舗装工 表層工	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	10-2-4	
						タックコート、プライム コート	各層毎に1回 〔散布時〕									タックコート プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						平坦性	1工事に1回 〔実施中〕									平坦性	1工事に1回 〔実施中〕		

撮影箇所一覧表(出来型管理) 新旧対照表

現行 (平成31年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)									改正案 (令和8年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)									備考 (変更箇所)	
編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要	編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]									撮影項目	撮影頻度[時期]		
10	2	5	9		排水性舗装用路 肩排水工	据付状況	200m又は1施工箇所 に1回 [施工中]	不要	10-2-5-9	10	2	5	9		排水性舗装用路 肩排水工	据付状況	200m又は1施工箇所 に1回 [施工中]	10-2-5-9	

撮影箇所一覧表(出来型管理) 新旧対照表

現行 (平成31年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										改正案 (令和8年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										備考 (変更箇所)
編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要	編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要		
						撮影項目	撮影頻度[時期]									撮影項目	撮影頻度[時期]			
10	2	7	4		踏掛版工 (コンクリート工) (ラバーシュー) (アンカーボルト)	<コンクリート工> 各部の厚さ 各部の長さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	10-2-7-4	10	2	7	4		踏掛版工 (コンクリート工) (ラバーシュー) (アンカーボルト)	<コンクリート工> 各部の厚さ 各部の長さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	10-2-7-4		
						<ラバーシュー> 各部の長さ 厚さ										<ラバーシュー> 各部の長さ 厚さ				
						<アンカーボルト> 中心のずれ アンカー長										<アンカーボルト> 中心のずれ アンカー長				
10	2	9	4	1	大型標識工(標識基礎工)	幅 高さ	基礎タイプ毎5箇所に1回 〔施工後〕	適宜	10-2-9-4	10	2	9	4	1	大型標識工 (標識基礎工)	幅 高さ	基礎タイプ毎5箇所に1回 〔施工後〕	10-2-9-4		
10	2	9	4	2	大型標識工(標識柱工)	設置高さ	1施工箇所に1回	適宜	10-2-9-4	10	2	9	4	2	大型標識工 (標識柱工)	設置高さ	1施工箇所に1回	10-2-9-4		
10	2	12	5	1	ケーブル配管工	配管状況	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	不要	10-2-12-5	10	2	12	5	1	ケーブル配管工	配管状況	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	10-2-12-5		
10	2	12	5	2	ケーブル配管工 (ハンドホール)	厚さ 幅 高さ	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	不要	10-2-12-5	10	2	12	5	2	ケーブル配管工 (ハンドホール)	厚さ 幅 高さ	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	10-2-12-5		
10	2	12	6		照明工(照明柱基礎工)	幅 高さ	基礎タイプ毎5箇所に1回(施工前は必要に応じて)〔施工前後〕	適宜	10-2-12-6	10	2	12	6		照明工 (照明柱基礎工)	幅 高さ	基礎タイプ毎5箇所に1回(施工前は必要に応じて)〔施工前後〕	10-2-12-6		

撮影箇所一覧表(出来型管理) 新旧対照表

現行 (平成31年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										改正案 (令和8年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										備考 (変更箇所)
編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要	編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要		
						撮影項目	撮影頻度[時期]									撮影項目	撮影頻度[時期]			
10 道路編	3 橋梁下部	3 工場製作工	3		鋼製橋脚製作工	原寸状況	1脚に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	10-3-3-3	10 道路編	3 橋梁下部	3 工場製作工	3		鋼製橋脚製作工	原寸状況	1脚に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	10-3-3-3		
						製作状況	適宜 〔製作中〕									製作状況	適宜 〔製作中〕			
						仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1脚に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕									仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1脚に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕			
10 道路編	3 橋梁下部	6 橋台工	8		橋台躯体工	厚さ 天端幅(橋軸方向) 敷幅(橋軸方向) 高さ 胸壁の高さ 天端長 敷長	全数量 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	10-3-6-8	10 道路編	3 橋梁下部	6 橋台工	8		橋台躯体工	厚さ 天端幅(橋軸方向) 敷幅(橋軸方向) 高さ 胸壁の高さ 天端長 敷長	全数量 〔型枠取外し後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により出来形管理資料を提出する場合は、出来形計測状況を1工事1回	10-3-6-8	国基準準拠 [R3][R4](3次元計測技術を用いた出来高管理要領(案))	
10 道路編	3 橋梁下部	7 RC橋脚工	9	1	橋脚躯体工(張出式)	厚さ 天端幅 敷幅 高さ 天端長 敷長	全数量 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	10-3-7-9	10 道路編	3 橋梁下部	7 RC橋脚工	9	1	橋脚躯体工(張出式)	厚さ 天端幅 敷幅 高さ 天端長 敷長	全数量 〔型枠取外し後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により出来形管理資料を提出する場合は、出来形計測状況を1工事1回	10-3-7-9	国基準準拠 [R3][R4](3次元計測技術を用いた出来高管理要領(案))	
10 道路編	3 橋梁下部	7 RC橋脚工	9	2	橋脚躯体工(ラーメン式)	厚さ 天端幅 敷幅 高さ 長さ	全数量 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	10-3-7-9	10 道路編	3 橋梁下部	7 RC橋脚工	9	2	橋脚躯体工(ラーメン式)	厚さ 天端幅 敷幅 高さ 長さ	全数量 〔型枠取外し後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により出来形管理資料を提出する場合は、出来形計測状況を1工事1回	10-3-7-9	国基準準拠 [R3][R4](3次元計測技術を用いた出来高管理要領(案))	
10 道路編	3 橋梁下部	8 鋼製橋脚工	9	1	橋脚フーチング工(I型・T型)	幅 高さ 長さ	全数量 〔型枠取外後〕	代表箇所 各1枚	10-3-8-9	10 道路編	3 橋梁下部	8 鋼製橋脚工	9	1	橋脚フーチング工(I型・T型)	幅 高さ 長さ	全数量 〔型枠取外後〕	10-3-8-9		
10 道路編	3 橋梁下部	8 鋼製橋脚工	9	2	橋脚フーチング工(門型)	幅 高さ	全数量 〔型枠取外後〕	代表箇所 各1枚	10-3-8-9	10 道路編	3 橋梁下部	8 鋼製橋脚工	9	2	橋脚フーチング工(門型)	幅 高さ	全数量 〔型枠取外後〕	10-3-8-9		

撮影箇所一覧表(出来型管理) 新旧対照表

現行 (平成31年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										改正案 (令和8年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										備考 (変更箇所)
編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要	編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要		
						撮影項目	撮影頻度[時期]									撮影項目	撮影頻度[時期]			
10	3	8	10	1	橋脚架設工(I型・T型)	架設状況	架設工法が変わる毎に1回 [架設中]	代表箇所 各1枚	10-3-8-10	10	3	8	10	1	橋脚架設工(I型・T型)	架設状況	架設工法が変わる毎に1回 [架設中]	10-3-8-10		
10	3	8	10	2	橋脚架設工(門型)	架設状況	架設工法が変わる毎に1回 [架設中]	代表箇所 各1枚	10-3-8-10	10	3	8	10	2	橋脚架設工(門型)	架設状況	架設工法が変わる毎に1回 [架設中]	10-3-8-10		
10	3	8	11		現場継手工	継手部のすき間	1施工箇所に1回 [施工後]	代表箇所 各1枚	10-3-8-11	10	3	8	11		現場継手工	継手部のすき間	1施工箇所に1回 [施工後]	10-3-8-11		
10	4	3	9		橋梁用高欄製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 [原寸時]	代表箇所 各1枚	10-4-3-9	10	4	3	9		橋梁用高欄製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 [原寸時]	10-4-3-9		
						製作状況	適宜 [製作中]									製作状況	適宜 [製作中]			
10	4	8	3		落橋防止装置工	アンカーボルト孔の 削孔長	1施工箇所に1回[削孔後]	代表箇所 各1枚	10-4-8-3	10	4	8	3		落橋防止装置工	アンカーボルト孔の 削孔長	1施工箇所に1回[削孔後]	10-4-8-3		
10	5	6	2		プレビーム桁製作工(現場)	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 [原寸時]	代表箇所 各1枚	10-5-6-2	10	5	6	2		プレビーム桁製作工(現場)	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 [原寸時]	10-5-6-2		
						製作状況	適宜 [製作中]									製作状況	適宜 [製作中]			
						仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1橋に1回又は1工事に1回 [仮組立時]									仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1橋に1回又は1工事に1回 [仮組立時]			
						幅 高さ	桁毎に1回 [型枠取外し後]									幅 高さ	桁毎に1回 [型枠取外し後]			

撮影箇所一覧表(出来型管理) 新旧対照表

現行 (平成31年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										改正案 (令和8年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										備考 (変更箇所)
編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		提出頻度	摘要	編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要		
						撮影項目	撮影頻度[時期]									撮影項目	撮影頻度[時期]			
10 道路編	6 トンネル (NATM)	4 支保工	3		吹付工	岩質	岩質の変わる毎に1回 〔掘削中〕	代表箇所 各1枚	10-6-4-3	10 道路編	6 トンネル (NATM)	4 支保工	3		吹付工	岩質	岩質の変わる毎に1回 〔掘削中〕	10-6-4-3		
						湧水状況	適宜 〔掘削中〕									湧水状況	適宜 〔掘削中〕			
						吹付面の清掃状況	80mに1回 〔清掃後〕									吹付面の清掃状況	80mに1回 〔清掃後〕			
						金網の重合せ状況	80mに1回 〔2次吹付前〕									金網の重合せ状況	80mに1回 〔2次吹付前〕			
						吹付け厚さ(検測孔)	80mに1回 〔吹付後〕									吹付け厚さ(検測孔)	80mに1回 〔吹付後〕			
10 道路編	6 トンネル (NATM)	4 支保工	4		ロックボルト工	位置間隔 角度 削孔深さ 孔径 突出量	施工パターン毎又は80mに1 断面〔穿孔中〕	代表箇所 各1枚	10-6-4-4	10 道路編	6 トンネル (NATM)	4 支保工	4		ロックボルト工	位置間隔 角度 削孔深さ 孔径 突出量	施工パターン毎又は80mに1 断面〔穿孔中〕	10-6-4-4		
						ロックボルト注入状況	施工パターン毎又は80mに1 断面〔注入中〕									ロックボルト注入状況	施工パターン毎又は80mに1 断面〔注入中〕			
						ロックボルト打設後の 状況	施工パターン毎又は80mに1 断面〔打設後〕									ロックボルト打設後の 状況	施工パターン毎又は80mに1 断面〔打設後〕			
10 道路編	6 トンネル (NATM)	5 覆工	3		覆工コンクリート 工	覆工 (巻立空間)	1セントルに1回 〔型枠組立後〕	代表箇所 各1枚	10-6-5-3	10 道路編	6 トンネル (NATM)	5 覆工	3		覆工コンクリート 工	覆工 (巻立空間)	1セントルに1回 〔型枠組立後〕	10-6-5-3		
						覆工 (厚さ)	1セントルに1回 〔型枠取外し後〕									覆工 (厚さ)	1セントルに1回 〔型枠取外し後〕			
						幅 高さ	200m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕									幅 高さ	200m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕			
10 道路編	6 トンネル (NATM)	5 覆工	5		床版コンクリート 工	幅 高さ	200m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	10-6-5-5	10 道路編	6 トンネル (NATM)	5 覆工	5		床版コンクリート 工	幅 高さ	200m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕	10-6-5-5		

撮影箇所一覧表(出来型管理) 新旧対照表

現行 (平成31年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)									改正案 (令和8年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)									備考 (変更箇所)	
編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要	編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]									撮影項目	撮影頻度[時期]		
10 道路編	6 トンネル (NATM)	6 インバート工	4		インバート本体工	インバート (厚さ)	40m又は1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕	代表箇所 各1枚	10-6-6-4	10 道路編	6 トンネル (NATM)	6 インバート工	4		インバート本体工	インバート (厚さ)	40m又は1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕	10-6-6-4	
						幅(全幅)	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕									幅(全幅)	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
10 道路編	6 トンネル (NATM)	8 坑門工	4		坑門本体工	幅 高さ	1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕	代表箇所 各1枚	10-6-8-4	10 道路編	6 トンネル (NATM)	8 坑門工	4		坑門本体工	幅 高さ	1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕	10-6-8-4	
10 道路編	6 トンネル (NATM)	8 坑門工	5		明り巻工	覆工 (巻立空間)	40m又は1施工箇所に1回 〔型枠組立後〕	代表箇所 各1枚	10-6-8-5	10 道路編	6 トンネル (NATM)	8 坑門工	5		明り巻工	覆工 (巻立空間)	40m又は1施工箇所に1回 〔型枠組立後〕	10-6-8-5	
						覆工 (厚さ)	40m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕									覆工 (厚さ)	40m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕		
						幅(全幅) 高さ(内法)	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕									幅(全幅) 高さ(内法)	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
10 道路編	11 共同溝	6 現場打構築工	2		現場打躯体工	厚さ 内空幅 内空高	200m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	10-11-6-2	10 道路編	11 共同溝	6 現場打構築工	2		現場打躯体工	厚さ 内空幅 内空高	200m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	10-11-6-2	
10 道路編	11 共同溝	6 現場打構築工	4		カラー継手工	厚さ 幅 長さ	1施工箇所に1回 〔設置後〕	代表箇所 各1枚	10-11-6-4	10 道路編	11 共同溝	6 現場打構築工	4		カラー継手工	厚さ 幅 長さ	1施工箇所に1回 〔設置後〕	10-11-6-4	

撮影箇所一覧表(出来型管理) 新旧対照表

現行 (平成31年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										改正案 (令和8年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										備考 (変更箇所)					
編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要	編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要							
						撮影項目	撮影頻度[時期]									撮影項目	撮影頻度[時期]								
10	道路編	11	共同溝	6	現場打構築工	5	1	防水工(防水)	幅	100m又は1施工箇所 [施工後]	代表箇所 各1枚	10-11-6-5	10	道路編	11	共同溝	6	現場打構築工	5	1	防水工(防水)	幅	100m又は1施工箇所 [施工後]	10-11-6-5	
10	道路編	11	共同溝	6	現場打構築工	5	2	防水工(防水保護工)	厚さ	100m又は1施工箇所 [施工後]	代表箇所 各1枚	10-11-6-5	10	道路編	11	共同溝	6	現場打構築工	5	2	防水工 (防水保護工)	厚さ	100m又は1施工箇所 [施工後]	10-11-6-5	
10	道路編	11	共同溝	6	現場打構築工	5	3	防水工(防水壁)	高さ 幅 厚さ	1施工箇所に1回 [施工後]	代表箇所 各1枚	10-11-6-5	10	道路編	11	共同溝	6	現場打構築工	5	3	防水工 (防水壁)	幅 高さ	1施工箇所に1回 [施工後]	10-11-6-5	
10	道路編	11	共同溝	7	プレキャスト躯体工	2		プレキャスト躯体工	据付状況	200m又は1施工箇所 [埋戻し前]	代表箇所 各1枚	10-11-7-2	10	道路編	11	共同溝	7	プレキャスト躯体工	2		プレキャスト躯体工	据付状況	200m又は1施工箇所 [埋戻し前]	10-11-7-2	
10	道路編	12	電線共同溝	5	電線共同溝工	2		管路工(管路部)	敷設状況	100m又は1施工箇所 [敷設後]	代表箇所 各1枚	10-12-5-2	10	道路編	12	電線共同溝	5	電線共同溝工	2		管路工 (管路部)	敷設状況	100m又は1施工箇所 [敷設後]	10-12-5-2	
10	道路編	12	電線共同溝	5	電線共同溝工	3		プレキャストボックス工(特殊部)	据付状況	100m又は1施工箇所 [据付後]	代表箇所 各1枚	10-12-5-3	10	道路編	12	電線共同溝	5	電線共同溝工	3		プレキャストボックス工(特殊部)	据付状況	100m又は1施工箇所 [据付後]	10-12-5-3	

撮影箇所一覧表(出来型管理) 新旧対照表

現行 (平成31年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)									改正案 (令和8年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)									備考 (変更箇所)	
編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要	編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]									撮影項目	撮影頻度[時期]		
10	12	5	4		現場打ちボックス工(特殊部)	厚さ 内空幅 内空高	100m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	10-12-5-4	10	12	5	4		現場打ちボックス工(特殊部)	厚さ 内空幅 内空高	100m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	10-12-5-4	
10	12	6	2		ハンドホール工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	不要	10-12-6-2	10	12	6	2		ハンドホール工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	10-12-6-2	
10	14	4	5		切削オーバーレイ工	平坦性	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	10-14-4-5	10	14	4	5		切削オーバーレイ工	平坦性	1施工箇所に1回 〔施工後〕	10-14-4-5	
						タックコート	各層毎に1回 〔散布時〕									タックコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						整正状況	400mに1回 〔施工後〕									整正状況	400mに1回 〔施工後〕		
10	14	4	7		路上再生工	敷均厚 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	10-14-4-7	10	14	4	7		路上再生工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	10-14-4-7	表記修正
						整正状況 厚さ	各層毎400mに1回 〔整正後〕									整正状況 厚さ	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
10	14	4	11		グレーピング工	出来ばえ	施工日に1回 (施工前後)	不要	10-14-4-11	10	14	4	11		グレーピング工	出来ばえ	施工日に1回 (施工前後)	10-14-4-11	
10	16	3	4		桁補強材製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	10-16-3-4	10	16	3	4		桁補強材製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	10-16-3-4	
						製作状況	適宜 〔製作中〕									製作状況	適宜 〔製作中〕		
						仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1橋に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕									仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1橋に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕		

撮影箇所一覧表(出来型管理) 新旧対照表

現行 (平成31年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)									改正案 (令和8年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)									備考 (変更箇所)	
編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要	編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]									撮影項目	撮影頻度[時期]		
10 道路編	16 道路修繕	22 橋梁 附属物工	4		落橋防止装置工	長さ、径、材質	1橋に1回又は1工事に1回 (材料搬入時)	代表箇所 各1枚	10-16-22-4	10 道路編	16 道路修繕	22 橋梁 附属物工	4		落橋防止装置工	長さ、径、材質	1橋に1回又は1工事に1回 (材料搬入時)	10-16-22-4	
						出来ばえ	適宜(施工中)									出来ばえ	適宜(施工中)		

撮影箇所一覧表(出来型管理) 新旧対照表

現行 (平成31年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										改定案(令和8年度)写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										備考 (変更箇所)		
編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要	編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要			
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度								撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度				
その他					舗装工関係	橋面防水工	塗布又は設置状況	1施工箇所につき1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	その他						舗装工関係	橋面防水工	塗布又は設置状況	1施工箇所につき1回 〔施工中〕	その他		
					トンネル関係	トンネル坑門工	厚さ、幅、高さ	1施工箇所につき1回 〔埋戻し前〕	代表箇所 各1枚	その他						トンネル関係	トンネル坑門工	厚さ、幅、高さ	1施工箇所につき1回 〔埋戻し前〕	その他		
						トンネル(矢板工法)	岩質	岩質	岩質が変わる毎に1回 〔掘削中〕	代表箇所 各1枚						その他	岩質	岩質	岩質が変わる毎に1回 〔掘削中〕	その他		
								湧水状況	適宜 〔掘削中〕							その他		湧水状況	適宜 〔掘削中〕	その他		
							埋設支保工(建込間隔、寸法、基数)	埋設支保工(建込間隔、寸法、基数)	100m又は1施工箇所につき1回 〔建込後〕							その他	埋設支保工(建込間隔、寸法、基数)	埋設支保工(建込間隔、寸法、基数)	100m又は1施工箇所につき1回 〔建込後〕	その他		
								湧水処理工設置状況	全数量 〔設置後〕							その他		湧水処理工設置状況	全数量 〔設置後〕	その他		
							集水渠(幅、高さ、位置)	集水渠(幅、高さ、位置)	100m又は1施工箇所につき1回 〔設置後〕							代表箇所 各1枚	その他	集水渠(幅、高さ、位置)	集水渠(幅、高さ、位置)	100m又は1施工箇所につき1回 〔設置後〕	その他	
								地下排水工(管接合据付状況)									その他		地下排水工(管接合据付状況)		その他	
							地下排水工(フィルター厚さ)	地下排水工(フィルター厚さ)	100m又は1施工箇所につき1回 〔投入前後〕							代表箇所 各1枚	その他	地下排水工(フィルター厚さ)	地下排水工(フィルター厚さ)	100m又は1施工箇所につき1回 〔投入前後〕	その他	
								矢板設置状況	岩質が変わる毎に1回 〔設置後〕								その他		矢板設置状況	岩質が変わる毎に1回 〔設置後〕	その他	
						グラウト材料使用量	全数量 〔使用前後〕	その他	グラウト材料使用量	全数量 〔使用前後〕						その他						
						シールド	掘削の地山状況	掘削の地山状況	地質の変化の毎に1回 〔掘削中〕	代表箇所 各1枚						その他	掘削の地山状況	掘削の地山状況	地質の変化の毎に1回 〔掘削中〕	その他		
								セグメント組立状況	1工事に1回 〔組立後〕							その他		セグメント組立状況	1工事に1回 〔組立後〕	その他		
					二次覆工(セグメント清掃状況)			1工事に1回 〔清掃後〕	その他							二次覆工(セグメント清掃状況)		1工事に1回 〔清掃後〕	その他			
					二次覆工の厚さ			1スパンにつき1回 〔型枠取外し後〕	その他							二次覆工の厚さ		1スパンにつき1回 〔型枠取外し後〕	その他			
					維持修繕工関係	アスファルト舗装	打換パッチング	施工日に1回〔施工前後〕	不要	その他						維持修繕工関係	アスファルト舗装	打換パッチング	施工日に1回〔施工前後〕	その他		
							コンクリート舗装	目地掃除	3,000㎡につき1回 〔施工前後〕	不要								その他	コンクリート舗装	目地掃除	3,000㎡につき1回 〔施工前後〕	その他
								目地充填	3,000㎡につき1回 〔施工後〕									その他		目地充填	3,000㎡につき1回 〔施工後〕	その他
							注入工、削孔状況(位置、間隔)	2,000㎡につき1回 〔削孔後〕	その他									注入工、削孔状況(位置、間隔)	2,000㎡につき1回 〔削孔後〕	その他		
					注入工、注入圧	2,000㎡につき1回 〔注入時〕	その他	注入工、注入圧	2,000㎡につき1回 〔注入時〕							その他						

撮影箇所一覧表(出来型管理) 新旧対照表

現行 (平成31年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)						改定案(令和8年度)写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)						備考 (変更箇所)									
編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要	編	章		節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要	
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度									撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度		
その他					維持修繕工関係	コンクリート舗装	目地亀裂防止材、張付け状況	3,000㎡に1回 〔張付け後〕		その他	その他					維持修繕工関係	コンクリート舗装	目地亀裂防止材、張付け状況	3,000㎡に1回 〔張付け後〕	その他	
							局部打換、各層厚さ	各層毎100㎡に1回又は1施工箇所に1回 〔施工前後〕		その他								局部打換、各層厚さ	各層毎100㎡に1回又は1施工箇所に1回 〔施工前後〕	その他	
						路肩、路側路盤工	厚さ	100㎡に1回又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所各1枚	その他							路肩、路側路盤工	厚さ	100㎡に1回又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	その他	
						道路除草	出来ばえ	5kmに1回(1回刈毎) 〔施工前後〕	適宜	その他							道路除草	出来ばえ	5kmに1回(1回刈毎) 〔施工前後〕	その他	
						路肩整正	出来ばえ	1kmに1回	適宜	その他							路肩整正	出来ばえ	1kmに1回	その他	
						新設、更新、修理防護柵類	出来ばえ	1施工箇所に1回(施工前は必要に応じて) 〔施工前後〕	適宜	その他							新設、更新、修理防護柵類	出来ばえ	1施工箇所に1回(施工前は必要に応じて) 〔施工前後〕	その他	
						新設、更新、修理標識類	基礎幅、深さ、出来ばえ	基礎タイプ毎5カ所に1回(施工前は必要に応じて)〔施工前後〕	適宜	その他							新設、更新、修理標識類	基礎幅、深さ、出来ばえ	基礎タイプ毎5カ所に1回(施工前は必要に応じて)〔施工前後〕	その他	
						新設、更新、修理照明灯	基礎幅、深さ、出来ばえ	基礎タイプ毎5カ所に1回(施工前は必要に応じて)〔施工前後〕	適宜	その他							新設、更新、修理照明灯	基礎幅、深さ、出来ばえ	基礎タイプ毎5カ所に1回(施工前は必要に応じて)〔施工前後〕	その他	
						視線誘導標	出来ばえ	施工日に1回〔施工後〕	適宜	その他							視線誘導標	出来ばえ	施工日に1回〔施工後〕	その他	
						清掃(路面、標識、側溝、集水柵)	出来ばえ	施工日に1回〔施工前後〕	適宜	その他							清掃(路面、標識、側溝、集水柵)	出来ばえ	施工日に1回〔施工前後〕	その他	
						区画線路面表示	出来ばえ	施工日に1回〔施工前後〕	適宜	その他							区画線路面表示	出来ばえ	施工日に1回〔施工前後〕	その他	
							材料使用量	全数量〔施工前後〕	適宜	その他								材料使用量	全数量〔施工前後〕	その他	
						街路樹植樹	出来ばえ	適宜〔施工前後〕	適宜	その他							街路樹植樹	出来ばえ	適宜〔施工前後〕	その他	
						街路樹補強補植	出来ばえ	適宜〔施工前後〕	適宜	その他							街路樹補強補植	出来ばえ	適宜〔施工前後〕	その他	
						街路樹剪定	出来ばえ	街路樹50本に1回、グリーンベルト100㎡に1回〔施工前後〕	適宜	その他							街路樹剪定	出来ばえ	街路樹50本に1回、グリーンベルト100㎡に1回〔施工前後〕	その他	
						街路樹消毒、施肥	出来ばえ	街路樹50本に1回、グリーンベルト100㎡に1回〔施工前後〕	適宜	その他							街路樹消毒、施肥	出来ばえ	街路樹50本に1回、グリーンベルト100㎡に1回〔 施工中 〕	その他	国仕基準準拠
						街路樹雪囲	出来ばえ	適宜〔施工後〕	適宜	その他							街路樹雪囲	出来ばえ	適宜〔施工後〕	その他	
						排雪除雪	施工状況、機種	施工中に1回〔施工中〕	適宜	その他							排雪除雪	施工状況、機種	施工中に1回〔施工中〕	その他	
						凍結防止剤散布	出来ばえ	施工中に1回〔施工中〕	適宜	その他							凍結防止剤散布	出来ばえ	施工中に1回〔施工中〕	その他	
材料使用量	全数量〔施工前後〕	適宜	その他	材料使用量	全数量〔施工前後〕		その他														
河川除草	出来ばえ	1kmに1回(1回刈毎)〔施工前後〕	適宜	その他	河川除草	出来ばえ	1kmに1回(1回刈毎)〔施工前後〕	その他													
その他				維持修	応急処置	処理の状況	その都度〔施工前後〕	適宜	その他	その他				維持修	応急処置	処理の状況	その都度〔施工前後〕	その他			

撮影箇所一覧表(出来型管理) 新旧対照表

現行 (平成31年度) 写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										改定案(令和8年度)写真管理基準 撮影箇所一覧表(出来形管理)										備考 (変更箇所)	
編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要	編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要		
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度								撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要			
					鉄筋・無筋 コンクリート 関係	配筋	位置、間隔、継 手寸法	打設ロット毎に1回又は1施工 箇所に1回 〔組立後〕	適宜	その他					鉄筋・無筋 コンクリート 関係	配筋	位置、間隔、継 手寸法	打設ロット毎に1回又は1施工 箇所に1回 〔組立後〕	その他		
						コンクリート打設	打継目処理、締 固施工状況	工種種別毎に1回 〔施工時〕	1施工ブ ロック 各1枚	その他							コンクリート打設	打継目処理、締 固施工状況	工種種別毎に1回 〔施工時〕	その他	
						養生	養生状況	工種種別毎に1回、養生方法 毎に1回 〔養生時〕		その他							養生	養生状況	工種種別毎に1回、養生方法 毎に1回 〔養生時〕	その他	